

金利スワップ取引清算業務における顧客取引の利用促進に係る制度改正に伴う金利スワップ取引清算業務に関する業務方法書等の一部改正について

I. 改正趣旨

当社の金利スワップ取引清算業務において、清算委託者の預託担保不足によって当社が債務負担の申請を受け付けられない事象を抑制するために受託清算参加者が清算委託者の担保不足分に充当する目的で事前に預託する担保（以下「カスタマーバッファ」という。）の制度など、クライアントを中心とする当社利用の更なる促進、及び当社清算サービスの利便性向上に資する諸制度の導入等のために、所要の制度整備を行う。これに伴って、金利スワップ取引清算業務に関する業務方法書等について、別紙のとおり所要の改正を行う。

II. 改正概要

（備 考）

1. カスタマーバッファ制度の導入

（1）カスタマーバッファ制度の利用

- ・ カスタマーバッファの制度の利用にあたっては、受託清算参加者は当社に対して、金利スワップ取引清算業務システムを用いて、清算委託者（アフィリエイト及びクライアント）毎の利用上限額を申告する。利用上限額を変更する場合も同様とする。
- ・ 清算委託者の債務負担申請時に、清算約定（委託分）に係る担保が債務負担時所要証拠金に不足している場合、カスタマーバッファとして預託されている担保が当該清算委託者口座に自動的に充当される。
- ・ 清算委託者口座に充当されたカスタマーバッファ額は、毎営業日午後7時の直前に充当状態を解消され、清算委託者は、当初証拠金所要額の不足分を預託するまでは、新たなカスタマーバッファの充当を受けることはできない。

- ・ 金利スワップ取引清算業務に関する業務方法書（以下「IRS業務方法書」という。）第84条の7等
- ・ 金利スワップ取引清算業務に関する業務方法書の取扱い（以下「IRS業務方法書の取扱い」という。）第42条の11等

（2）日中証拠金所要額・当初証拠金所要額算出時におけるカスタマーバッファ充当額の取扱い

- ・ 日中証拠金及び午後4時時点の清算約定に基づき算出した当初証拠金所要額を踏まえて清算委託者の預託担保の過不足額を計算する上では、直前の債務負担時点で充当済みのカスタマーバッファ額を日中証拠金所要額及び当初証拠金所要額から控除する。

- ・ IRS業務方法書第63条

（3）コンプレッション時、ポジション移管時におけるカスタマーバッファ充当額の取扱い

- ・ 一括コンプレッション時に日中証拠金所要額が、また参加者提案型コンプレッション時及びJSCC提案型コンプレッション時に債務負担時所要証拠金が当社に預託又は交付されていることの確認にあたっては、委託取引口座に充当されているカスタ

- ・ IRS業務方法書の取扱い第30条の3等

マーバッファ額を預託額に含めて行う。

- ・ 清算約定（委託分）承継時、清算委託者の清算委託取引移管時及び清算参加者の清算約定（自己分）移管時に債務負担時所要証拠金が当社に預託又は交付されていることの確認にあたっては、委託取引口座に充当されているカスタマーバッファ額の額を預託額に含めて行う。

- ・ I R S 業務方法書の取扱い第 3 5 条の 4 の 4 等

（４）カスタマーバッファの返還請求権の所在

- ・ 受託清算参加者は、カスタマーバッファとして当社に預託した額から委託取引口座へ充当済みの額を除いた額について、返還請求権を有する。ただし、毎営業日午後 7 時の直前に委託取引口座へのカスタマーバッファの充当状態が解消された場合において、当該清算委託者が当初証拠金所要額の不足額を預託又は交付するまでの間は、受託清算参加者は、充当されていたカスタマーバッファの額について、返還請求権を有しない。

- ・ I R S 業務方法書第 7 6 条

2. クライアントアディショナルマージン制度の導入

（１）クライアントアディショナルマージン制度の利用

- ・ 受託清算参加者による顧客リスク管理の多様化に資するため、受託清算参加者と清算委託者（クライアントのみ）の事前合意に基づき、当該清算委託者の当初証拠金所要額の割増し（以下「クライアントアディショナルマージン」という。）を行う制度を導入する。
- ・ クライアントアディショナルマージン制度を利用する場合、受託清算参加者は、同制度の適用対象となる清算委託者と合意の上、当社に対して同制度の利用について申告する。
- ・ 当社は受託清算参加者からの申告に基づき、同制度の適用対象となる清算委託者の当初証拠金所要額を引き上げる。

- ・ I R S 業務方法書第 6 5 条の 2
- ・ I R S 業務方法書の取扱い第 3 6 条の 2 等

（２）金利スワップ清算基金所要額への寄与

- ・ クライアントアディショナルマージン制度を利用することにより、担保超過リスク額が上位である清算参加者 2 社の担保超過リスク額の合計額が減少した場合、当該減少分の全部又は一部に相当する額を、特定の条件に該当する清算参加者のストレス時想定損失負担額（全ての清算委託者がクライアントアディショナルマージンを利用していないと仮定して算出したもの。）から減じたものを当該清算参加者の最終的なストレス時想定損失負担額として清算基金所要額を算出する。
- ・ 当社は、当社が必要と認める場合、上記による減額後のストレス時想定損失負担額を臨時に変更することができる。

- ・ 金利スワップ清算基金所要額に関する規則別表

3. 一括コンプレッションで利用する外部コンプレッションベンダーの追加

- ・ 債務負担済取引の圧縮を実現する一括コンプレッションにおいて、外部コンプレッションベンダーに Quantile Technologies Limited が提供する方法を新たに追加する。

- ・ I R S 業務方法書の取扱い第 3 0 条の 3

4. バックロード取引の債務負担申請時刻の見直し

- ・ 当社の金利スワップ清算業務において、取引日から 1 0 当社営業日を経過して債務負担の申込みが行われた適格金利スワップ取引について、バックロード取引として翌当社営業日付での債務負担処理の対象となる債務負担申請時刻を、現行の当社営業日午後 4 時から午後 8 時の間から、午後 7 時から午後 8 時の間へ変更する。

- ・ I R S 業務方法書の取扱い第 2 条

5. 金利スワップ清算受託契約の自動変更について

- ・ 当社が金利スワップ清算受託契約に係る I R S 業務方法書の取扱い別紙様式第 3 号又は同第 3 号の 2 を変更した場合、締結済みの清算受託契約は、当該変更の施行日に、当然に、当該変更後の様式第 3 号及び同第 3 号の 2 の内容に変更される。
- ・ 当社は、原則として係る変更の施行日の 1 か月前までに、清算参加者に対して変更の内容を通知する。
- ・ 清算参加者は、当社から係る変更通知を受けた場合には、その内容を、速やかに清算受託契約を締結している清算委託者に通知する。

- ・ I R S 業務方法書の取扱い第 7 条
- ・ I R S 業務方法書の取扱い別紙様式第 3 号及び同第 3 号の 2 第 3 条の 3

6. その他

- ・ その他、所要の改正を行う。

Ⅲ. 施行日

2 0 2 1 年 5 月 1 7 日から施行する。

※ ただし、清算約定に係る当社と清算参加者の間の決済を行うために必要な当社が設置するシステムの稼働に支障が生じた場合その他やむを得ない事由により、2 0 2 1 年 5 月 1 7 日から施行することが適当でないと当社が認める場合には、Ⅱ. 5. に係る改正を除き、2 0 2 1 年 5 月 1 7 日以後の当社が定める日から施行する。

以 上

金利スワップ取引清算業務に関する業務方法書等の一部改正新旧対照表

目 次

(ページ)

- 金利スワップ取引清算業務に関する業務方法書の一部改正新旧対照表 2
- 金利スワップ取引清算業務に関する業務方法書の取扱いの一部改正新旧対照表 7
- 金利スワップ清算基金所要額に関する規則の一部改正新旧対照表 7 5

金利スワップ取引清算業務に関する業務方法書の一部改正新旧対照表

新	旧
<p>(定義)</p> <p>第2条 本業務方法書等において使用する用語は、金融商品取引法（昭和23年法律第25号）及びISDA定義集において使用される用語の例によるほか、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。</p> <p>(1)～(4)の5 (略)</p> <p><u>(4)の6 「カスタマーバッファ」</u>とは、<u>清算委託者が第49条第1項に定める債務負担時所要証拠金に足りる額を当社に預託又は交付していない場合に、第84条の7に定めるところにより当該不足額に充当する目的で、受託清算参加者が当社に預託する当初証拠金をいう。</u></p> <p><u>(4)の7 「カスタマーバッファ利用可能額」</u>とは、<u>受託清算参加者に対して有価証券清算取次ぎの委託をしようとする清算委託者が利用可能なカスタマーバッファの額(カスタマーバッファ利用上限額から、当該委託に係る第54条第1項(第54条の2第1項で準用される場合を含む。)に規定する通知を行った時点で当該委託に係る委託取引口座に充当されているカスタマーバッファの額を減じた額(当該減じた額がカスタマーバッファ未充当残高を超える場合には、当該カスタマーバッファ未充当残高))をいう。</u></p> <p><u>(4)の8 「カスタマーバッファ利用上限額」</u>とは、<u>カスタマーバッファの充当を認める当社1営業日あたりの累計額の上限として受託清算参加者が設定し、第84条の6の規定により当社に対して申告した、委託取引口座ごとのカスタマーバッファの充当上限額をいう。</u></p> <p><u>(4)の9 「カスタマーバッファ未充当残高」</u>とは、<u>受託清算参加者が当社に預託したカスタマーバッファの額から、第84条の7第1項の規定により当該清算参加者と清算受託契約を締結している清算委託者に係る委託取引口座に充当されているカスタマーバッファの額を減じた額をいう。</u></p> <p>(5)～(73) (略)</p>	<p>(定義)</p> <p>第2条 本業務方法書等において使用する用語は、金融商品取引法（昭和23年法律第25号）及びISDA定義集において使用される用語の例によるほか、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。</p> <p>(1)～(4)の5 (略)</p> <p>(新設)</p> <p>(新設)</p> <p>(新設)</p> <p>(新設)</p> <p>(5)～(73) (略)</p>

2・3 (略)

(当初証拠金の預託義務)

第63条 清算参加者 及び清算委託者は、次の各号に掲げる清算約定の区分に応じ、当該各号に定めるところにより、当社に対して当初証拠金(日中証拠金を除く。以下本条から第66条までにおいて同じ。)を預託する義務を負う。

(1) (略)

(2) 清算約定(委託分)

a～c (略)

d 第84条の7第1項の規定により委託取引口座にカスタマーバッファが充当されている場合には、当該充当額を、当該清算委託者が当社に預託すべき当初証拠金所要額から控除する。

(受託清算参加者と清算委託者の合意に基づく清算委託者に対する当初証拠金所要額の割増し)

第65条の2 当社は、受託清算参加者から、当該受託清算参加者及び清算委託者(当該受託清算参加者と同一の企業集団に含まれない者に限る。)の間の合意に基づき、当社の定めるところにより当該清算委託者の当初証拠金所要額の引上げの申告があった場合には、当社の定めるところにより、当該清算委託者の清算約定(委託分)に係る当初証拠金所要額を引き上げる。

(日中証拠金の預託義務)

第67条 清算参加者及び清算委託者は、次の各号に掲げる清算約定の区分に応じ、当該各号に定めるところにより、当社に対して日中証拠金を預託する義務を負う。

(1) (略)

(2) 清算約定(委託分)

a～c (略)

d 第84条の7第1項の規定により委託取引口座にカスタマーバッファが充当されている場合には、当該充当額を、当該清算委託者が当社に預託すべき日中証拠金所要額から控除する。

2・3 (略)

(当初証拠金の預託義務)

第63条 清算参加者 及び清算委託者は、次の各号に掲げる清算約定の区分に応じ、当該各号に定めるところにより、当社に対して当初証拠金(日中証拠金を除く。以下本条から第66条までにおいて同じ。)を預託する義務を負う。

(1) (略)

(2) 清算約定(委託分)

a～c (略)

(新設)

(新設)

(日中証拠金の預託義務)

第67条 清算参加者及び清算委託者は、次の各号に掲げる清算約定の区分に応じ、当該各号に定めるところにより、当社に対して日中証拠金を預託する義務を負う。

(1) (略)

(2) 清算約定(委託分)

a～c (略)

(新設)

(当初証拠金の区分及び管理方法)

第75条 清算参加者は、当社に対して当初証拠金として金銭又は代用有価証券を交付する場合には、当該金銭又は代用有価証券を、次に掲げる当初証拠金に区分して預託するものとする。

(1)～(3) (略)

(4) カスタマーバッファードとして預託するもの

2・3 (略)

(当初証拠金の返還請求権)

第76条 清算参加者及び清算委託者は、次の各号に掲げる当初証拠金の区分に応じ、当該各号に定めるところにより当社に対する当初証拠金の返還請求権を有する。

(1)・(2) (略)

(3) カスタマーバッファード

清算参加者は、カスタマーバッファード未充当残高について、当初証拠金の返還請求権を有する。ただし、第84条の7第2項の定めるところにより、委託取引口座へのカスタマーバッファードの充当状態が解消された場合において、当該清算委託者が当初証拠金所要額の不足額を預託又は交付するまでの間は、清算参加者は、充当されていたカスタマーバッファードの額について、返還請求権を有しない。

2～5 (略)

第5節 カスタマーバッファード制度

(カスタマーバッファードの利用の申告)

第84条の6 受託清算参加者は、清算委託者にカスタマーバッファードの利用を認める場合には、利用を認める委託取引口座ごとに、当社が定める方法により、あらかじめ当社にカスタマーバッファード利用上限額を申告するものとする。

2 受託清算参加者は、カスタマーバッファードの利用を認める清算委託者について、カスタマーバッファード利用上限額を変更する場合には、当社が定める方法により、あらかじめ当社にカスタマーバッファード利用上限額の変更を申告するものとする。

(当初証拠金の区分及び管理方法)

第75条 清算参加者は、当社に対して当初証拠金として金銭又は代用有価証券を交付する場合には、当該金銭又は代用有価証券を、次に掲げる当初証拠金に区分して預託するものとする。

(1)～(3) (略)

(新設)

2・3 (略)

(当初証拠金の返還請求権)

第76条 清算参加者及び清算委託者は、次の各号に掲げる当初証拠金の区分に応じ、当該各号に定めるところにより当社に対する当初証拠金の返還請求権を有する。

(1)・(2) (略)

(新設)

2～5 (略)

(新設)

(新設)

(カスタマーバッファの利用)

第84条の7 清算委託者が、第54条又は第54条の2に規定するところにより有価証券等清算取次ぎの委託を行った場合において、債務負担時所要証拠金に足りる額が当社に預託又は交付されていないときには、当社の定めるところにより、当該不足額（以下本条において「債務負担時所要証拠金不足額」という。）に当たる額のカスタマーバッファが当該清算委託者に係る委託取引口座に自動的に充当され、当社は、当該充当されたカスタマーバッファの額を預託額に含めて債務負担要件の充足を確認するものとする。ただし、債務負担時所要証拠金不足額が、カスタマーバッファ利用可能額を上回るときはこの限りでない。

2 前項に定めるところにより委託取引口座に充当されたカスタマーバッファは、当社営業日ごとに、当社が定める時点で、委託取引口座への充当を解消するものとする。

3 清算委託者は、前項の規定により委託取引口座へのカスタマーバッファの充当が解消された場合、当初証拠金所要額の不足額を預託又は交付するまでの間は、第1項の規定にかかわらず、当該委託取引口座へのカスタマーバッファの充当を受けることはできない。

(日本円による資金決済の方法)

第85条 (略)

2 当社は、清算参加者との間で授受する金銭を、当社が定めるところにより、自己取引口座（当該清算参加者がカスタマーバッファを預託している場合には、カスタマーバッファを含む。）及び委託取引口座ごとに差引計算したうえで授受することができる。

付 則

- 1 この改正規定は、令和3年5月17日から施行する。
- 2 前項の規定にかかわらず、清算約定に係る当社と清算参加者の間の決済を行うために必要な当社が

(新設)

(日本円による資金決済の方法)

第85条 (略)

2 当社は、清算参加者との間で授受する金銭を、当社が定めるところにより、自己取引口座及び委託取引口座ごとに差引計算したうえで授受することができる。

設置するシステムの稼働に支障が生じた場合その他やむを得ない事由により、改正後の規定を適用することが適当でないと当社が認める場合には、令和3年5月17日以後の当社が定める日から施行する。	
--	--

金利スワップ取引清算業務に関する業務方法書の取扱いの一部改正新旧対照表

新	旧
<p>(定義)</p> <p>第2条 本規則において使用する用語は、本規則に別段の定めがある場合を除き、業務方法書において使用する用語の例によるほか、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。</p> <p>(1)～(3) (略)</p> <p>(4) 「バックロード取引」とは、清算参加者が当社に対して当社営業日の<u>午後7時から午後8時の間に債務負担の申込みを行った適格金利スワップ取引であって、当該申込みが行われた日において取引日から10当社営業日が経過しているものをいう。</u></p> <p>(4)の2～(9) (略)</p> <p>(清算受託契約)</p> <p>第7条 (略)</p> <p><u>2 当社が別紙様式第3号又は同第3号の2を変更する場合、当社は、当該変更の施行日の1か月前までに、清算参加者に対して当該変更の内容を通知する。ただし、当該変更が清算参加者及び清算委託者の権利義務に影響を与えないものである場合又はその変更の内容が軽微なものである場合は、事前の通知に代えて事後速やかに通知することで足りるものとする。</u></p> <p><u>3 清算参加者は、前項の規定により別紙様式第3号又は同第3号の2の変更について当社から通知を受けた場合には、その内容を、速やかに清算受託契約を締結している清算委託者に通知するものとする。</u></p> <p><u>4 当社が別紙様式第3号又は同第3号の2を変更した場合、締結済みの清算受託契約は、当該変更の施行日に、当然に、当該変更後の様式第3号及び同第3号の2の内容に変更されるものとする。</u></p> <p>(代用有価証券の種類)</p> <p>第8条 (略)</p> <p><u>2 前項の規定にかかわらず、当初証拠金のうちカス</u></p>	<p>(定義)</p> <p>第2条 本規則において使用する用語は、本規則に別段の定めがある場合を除き、業務方法書において使用する用語の例によるほか、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。</p> <p>(1)～(3) (略)</p> <p>(4) 「バックロード取引」とは、清算参加者が当社に対して当社営業日の<u>午後4時から午後8時の間に債務負担の申込みを行った適格金利スワップ取引であって、当該申込みが行われた日において取引日から10当社営業日が経過しているものをいう。</u></p> <p>(4)の2～(9) (略)</p> <p>(清算受託契約)</p> <p>第7条 (略)</p> <p>(新設)</p> <p>(新設)</p> <p>(新設)</p> <p>(代用有価証券の種類)</p> <p>第8条 (略)</p> <p>(新設)</p>

タマーバッファーに区分されるものについては、業務方法書第2条第1項第45号に規定する有価証券は定めないものとする。

(報告事項)

第20条 業務方法書第20条に規定する当社が定める場合は、清算参加者について次に掲げる事項が生じた場合とし、当該清算参加者は、当社所定の報告書に当社が必要と認める書類を添付して当該事項を当社に報告するものとする。

(1)～(27) (略)

(28) 清算委託者との間で清算受託契約の内容を変更したとき(第7条第4項に定めるところにより清算受託契約の内容が変更されたときを除く。)

(28)の2～(36) (略)

2～4 (略)

(清算約定の一括コンプレッションの申込みの方法等)

第30条の3 業務方法書第53条の2の2第1項に規定する当社が定める方法は、TriOptima ABの提供する

2・3 (略)

4 当社が、一括コンプレッションの申込みの対象となっている清算約定(委託分)について、業務方法書第53条の2の2第2項に定める日中証拠金所要額が当社に預託又は交付されていることの確認を行うにあたっては、当該清算約定(委託分)に係る委託取引口座に充当されているカスタマーバッファーの額を預託額に含めて、不足額の確認を行う。

5 (略)

6 (略)

7 (略)

8 (略)

9 第3項、第6項及び第7項の規定にかかわらず、当社が必要と認める場合には、同各項に規定する時

(報告事項)

第20条 業務方法書第20条に規定する当社が定める場合は、清算参加者について次に掲げる事項が生じた場合とし、当該清算参加者は、当社所定の報告書に当社が必要と認める書類を添付して当該事項を当社に報告するものとする。

(1)～(27) (略)

(28) 清算委託者との間で清算受託契約の内容を変更したとき。

(28)の2～(36) (略)

2～4 (略)

(清算約定の一括コンプレッションの申込みの方法等)

第30条の3 業務方法書第53条の2の2第1項に規定する当社が定める方法は、TriOptima ABの提供する

2・3 (略)

(新設)

4 (略)

5 (略)

6 (略)

7 (略)

8 第3項、第5項及び第6項の規定にかかわらず、当社が必要と認める場合には、同各項に規定する時

<p>限を臨時に変更することができる。この場合において、当社は臨時に時限を変更する旨及び変更後の時限を、全清算参加者に対して通知する。</p> <p>(清算約定の参加者提案型コンプレッションの申込みの方法等)</p> <p>第30条の4 (略)</p> <p>2・3 (略)</p> <p><u>4 当社が、参加者提案型コンプレッションの申込みの対象となっている清算約定(委託分)について、業務方法書第53条の2の3第2項に定める債務負担時所要証拠金が当社に預託又は交付されていることの確認を行うにあたっては、当該清算約定(委託分)に係る委託取引口座に充当されているカスタマーバッファの額を預託額に含めて、不足額の確認を行う。</u></p> <p><u>5</u> (略)</p> <p><u>6</u> (略)</p> <p><u>7</u> (略)</p> <p>(清算約定のJSCC提案型コンプレッションの申込みの方法等)</p> <p>第30条の4の2 (略)</p> <p>2～5 (略)</p> <p><u>6 当社が、JSCC提案型コンプレッションの申込みの対象となっている清算約定(委託分)について、業務方法書第53条の2の4第4項に定める債務負担時所要証拠金が当社に預託又は交付されていることの確認を行うにあたっては、当該清算約定(委託分)に係る委託取引口座に充当されているカスタマーバッファの額を預託額に含めて、不足額の確認を行う。</u></p> <p><u>7</u> (略)</p> <p><u>8</u> (略)</p> <p><u>9</u> (略)</p> <p><u>(承継又は移管が行われた場合の債務負担時所要証拠金に関する事項)</u></p> <p><u>第35条の4の4 業務方法書第58条の3第1項に定める債務負担時所要証拠金が当社に預託又は交付されていることの確認にあたっては、承継清算</u></p>	<p>限を臨時に変更することができる。この場合において、当社は臨時に時限を変更する旨及び変更後の時限を、全清算参加者に対して通知する。</p> <p>(清算約定の参加者提案型コンプレッションの申込みの方法等)</p> <p>第30条の4 (略)</p> <p>2・3 (略)</p> <p>(新設)</p> <p><u>4</u> (略)</p> <p><u>5</u> (略)</p> <p><u>6</u> (略)</p> <p>(清算約定のJSCC提案型コンプレッションの申込みの方法等)</p> <p>第30条の4の2 (略)</p> <p>2～5 (略)</p> <p>(新設)</p> <p><u>6</u> (略)</p> <p><u>7</u> (略)</p> <p><u>8</u> (略)</p> <p>(新設)</p>
---	--

参加者及び承継元清算参加者のそれぞれについて、承継の対象となる清算約定（委託分）に係る委託取引口座に充当されているカスタマーバッファの額を預託額に含めて、不足額の確認を行う。

2 業務方法書第58条の5第1項に定める債務負担時所要証拠金が当社に預託又は交付されていることの確認にあたっては、移管元清算委託者（移管先清算委託者に対して移管する場合には当該移管先清算委託者を含む。）に係る委託取引口座に充当されているカスタマーバッファの額を預託額に含めて、不足額の確認を行う。

3 業務方法書第58条の7第1項に定める債務負担時所要証拠金が当社に預託又は交付されていることの確認にあたっては、移管先清算委託者に係る委託取引口座に充当されているカスタマーバッファの額を預託額に含めて、不足額の確認を行う。

（受託清算参加者と清算委託者の合意に基づく清算委託者に対する当初証拠金所要額の割増しの申告等）

第36条の2 業務方法書第65条の2に規定する当社が定める申告（申告内容の変更に係る申告を含む。以下本項において同じ。）は、当社所定の書面を当社に提出して行うものとする。この場合において、当該申告を行おうとする清算参加者は、あらかじめ当該申告の適用対象となる清算委託者との間で当該申告の内容に関して合意しなければならない。

（新設）

2 業務方法書第65条の2の当初証拠金所要額の引上げを解消する場合の申告は、当社所定の書面を当社に提出して行うものとする。この場合において、当該申告を行おうとする清算参加者は、あらかじめ当該申告の適用対象となる清算委託者との間で当該申告の内容に関して合意しなければならない。

3 業務方法書第65条の2に規定する当社が定める当初証拠金所要額の引上げは、第1項の申告において受託清算参加者から申告された割増率を、当該申告の対象となる清算委託者の当初証拠金所要額に乗じた金額を、当初証拠金所要額に加算すべき額とする方法により行うものとする。

4 前項の規定によって当初証拠金所要額に加算さ

れた額は、第25条の規定による合算後の当初証拠金所要額割増額とこれを合算する。

第5章の3 カスタマーバッファ制度

(新設)

(カスタマーバッファの利用の申告)

第42条の10 業務方法書第84条の6第1項及び第2項に規定する当社が定める方法は、金利スワップ取引清算業務システムを用いて行う方法とする。

(新設)

(カスタマーバッファの利用)

第42条の11 業務方法書第84条の7第1項に規定するカスタマーバッファの委託取引口座への充当は、有価証券清算取次ぎの委託に係る業務方法書第54条第1項(業務方法書第54条の2第1項で準用される場合を含む。)に規定する通知を当社が受領した順に行うものとする。

(新設)

2 業務方法書第84条の7第2項に規定する当社が定める時点は、午後7時の直前とする。

付 則

- 1 この改正規定は、令和3年5月17日から施行する。
- 2 前項の規定にかかわらず、清算約定に係る当社と清算参加者の間の決済を行うために必要な当社が設置するシステムの稼働に支障が生じた場合その他やむを得ない事由により、改正後の規定を適用することが適当でないと当社が認める場合には、第8条、第30条の3から第30条の4の2、第35条の4の4、第36条の2、第42条の10及び第42条の11並びに様式第3号及び様式第3号の2第11条の2、第28条の12及び第28条の13に係る改正は、令和3年5月17日以後の当社が定める日から施行する。
- 3 本改正前の様式第3号及び同第3号の2により締結済みの甲乙間の清算受託契約において、改正前の様式第3号及び同第3号の2第54条が削除されていた場合は、施行日時点において甲乙間で乙が損益差金等の授受の申込みを行わない旨の合意が

なされていたものとみなす。

4 本改正前の様式第3号及び同第3号の2により締結済みの甲乙間の清算受託契約において、改正前の様式第3号及び同第3号の2第55条が削除されていた場合は、施行日時点において第28条の7第1項に定める甲の承諾はなされていないものとみなす。

5 本改正前の様式第3号及び同第3号の2により締結済みの甲乙間の清算受託契約において、改正前の様式第3号及び同第3号の2第57条が削除されていた場合は、施行日時点において甲乙間で乙がJSCC提案型コンプレッションを利用しない旨の合意がなされていたものとみなす。

様式第3号 清算受託契約の様式（日本語）
金利スワップ清算受託契約書

（定義）

第2条 本契約において使用する用語は、金融商品取引法（昭和23年法律第25号）及び業務方法書等において使用される用語の例によるほか、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

（1）～（10） （略）

（10）の2 「本清算委託取引（決済型）」とは、本清算委託取引のうち、清算約定（決済型）の委託清算約定と同一の経済的効果を有するものをいう。

（10）の3 「本清算委託取引（担保型）」とは、本清算委託取引のうち、清算約定（担保型）の委託清算約定と同一の経済的効果を有するものをいう。

（11） （略）

（本契約の変更）

第3条の3 本契約の締結後に、クリアリング機構が金利スワップ取引清算業務に関する業務方法書の取扱い別紙様式第3号（以下「様式第3号」という。）を変更した場合、本契約は、当該変更の施行日に、当然に、当該変更後の様式第3号の内容に変更される。

様式第3号 清算受託契約の様式（日本語）
金利スワップ清算受託契約書

（定義）

第2条 本契約において使用する用語は、金融商品取引法（昭和23年法律第25号）及び業務方法書等において使用される用語の例によるほか、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

（1）～（10） （略）

（新設）

（新設）

（11） （略）

（新設）

2 甲は、金利スワップ取引清算業務に関する業務方法書の取扱い第7条第2項の定めるところにより、様式第3号の変更についてクリアリング機構から通知を受けた場合には、その内容を、速やかに乙に通知するものとする。

(損益差金等の授受の申込み)

第7条 乙は、清算約定（担保型）の委託清算約定に関する損益差金等の授受の申込みの指図又は損益差金等の授受の申込みの撤回の指図を行おうとする場合には、甲乙間で合意する日時までに、甲乙間で合意する方法により、その旨を甲に通知するものとする。

2 甲は、前項の通知を受領した場合には、業務方法書等の定めるところにより、クリアリング機構に対して当該通知に係る損益差金等の授受の申込み又は損益差金等の授受の申込みの撤回を行うものとする。

(清算取次口座)

第9条 甲は、本清算委託取引の内容、本清算委託取引に係る当初証拠金、委託当初証拠金、変動証拠金、乙の計算によるクロスマージン制度の対象となった国債証券先物取引の建玉、損益差金その他本契約並びに業務方法書等に基づいて乙との間で授受される金銭等を管理するための口座（以下「本清算取次口座」という。）を開設する。

2 (略)

(当初証拠金所要額の割増し)

第11条の2 甲は、甲乙間の合意により、業務方法書等の定めるところによりクリアリング機構に対して業務方法書第65条の2に規定する当初証拠金所要額の引上げ（乙に係る委託清算約定に係るものに限る。）の申告及び当該申告内容の変更に係る申告を行うことができる。

2 甲は、甲乙間の合意により、前項の申告による当初証拠金所要額の引上げを解消する場合には、業務方法書等の定めるところによりクリアリング機構に対してその旨を申告するものとする。

第7条 削除

(清算取次口座)

第9条 甲は、本清算委託取引の内容、本清算委託取引に係る当初証拠金、委託当初証拠金、変動証拠金、乙の計算によるクロスマージン制度の対象となった国債証券先物取引の建玉その他本契約並びに業務方法書等に基づいて乙との間で授受される金銭等を管理するための口座（以下「本清算取次口座」という。）を開設する。

2 (略)

(新設)

第2節 変動証拠金等

(変動証拠金)

第20条 甲及び乙は、次の各号に掲げる通貨の清算約定(担保型)の委託清算約定に応じて、当該各号に掲げる日ごとに、清算約定(担保型)の委託清算約定の通貨の変動証拠金に相当する金銭を授受するものとする。

(1)・(2) (略)

2 清算約定(担保型)の委託清算約定に係る変動証拠金所要額は、業務方法書等の定めるところにより、クリアリング機構が算出するものとし、甲は当該所要額を乙に対して通知するものとする。

(損益差金)

第20条の2 甲及び乙は、次の各号に掲げる通貨の清算約定(決済型)の委託清算約定に応じて、当該各号に掲げる日ごとに、清算約定(決済型)の委託清算約定の通貨の損益差金に相当する金銭を授受するものとする。

(1) 円貨建委託清算約定 J S C C営業日

(2) 外貨建委託清算約定 J S C C営業日かつ外貨本国営業日である日

2 清算約定(決済型)の委託清算約定に係る損益差金所要額は、業務方法書等の定めるところにより、クリアリング機構が算出するものとし、甲は当該額を乙に対して通知するものとする。

(変動証拠金の授受)

第21条 乙は、甲が清算約定(担保型)の委託清算約定に係る変動証拠金をクリアリング機構に交付すべき場合には、当該変動証拠金に相当する金銭を、当該変動証拠金の算出日の翌 J S C C営業日(外貨建清算約定に係る変動証拠金にあつては、当該変動証拠金の算出日の後最初に到来する J S C C営業日かつ外貨本国営業日である日)のクリアリング機構への交付時限までの甲乙間で合意する時限までに、甲乙間で合意する方法により甲に交付する。この場合において、乙が当該変動証拠金に相当する金銭をクリアリング機構への交付時限までに甲に交付するための業務執行手順を構築すること

第2節 変動証拠金

(変動証拠金)

第20条 甲及び乙は、次の各号に掲げる通貨の委託清算約定に応じて、当該各号に掲げる日ごとに、委託清算約定の通貨の変動証拠金に相当する金銭を授受するものとする。

(1)・(2) (略)

2 委託清算約定に係る変動証拠金所要額は、業務方法書等の定めるところにより、クリアリング機構が算出するものとし、甲は当該所要額を乙に対して通知するものとする。

(新設)

(変動証拠金の授受)

第21条 乙は、甲が委託清算約定に係る変動証拠金をクリアリング機構に交付すべき場合には、当該変動証拠金に相当する金銭を、当該変動証拠金の算出日の翌 J S C C営業日(外貨建清算約定に係る変動証拠金にあつては、当該変動証拠金の算出日の後最初に到来する J S C C営業日かつ外貨本国営業日である日)のクリアリング機構への交付時限までの甲乙間で合意する時限までに、甲乙間で合意する方法により甲に交付する。この場合において、乙が当該変動証拠金に相当する金銭をクリアリング機構への交付時限までに甲に交付するための業務執行手順を構築することについて実務上困難であると

について実務上困難であると甲乙間であらかじめ合意したときは、当該変動証拠金算出日から起算して翌々 J S C C 営業日（外貨建清算約定に係る変動証拠金にあつては、当該クリアリング機構への預託時限である日の後最初に到来する J S C C 営業日かつ外貨本国営業日である日）の同一の時限までに、甲に対して交付するものとする。

2 (略)

(損益差金の授受)

第 2 1 条の 2 乙は、甲が清算約定（決済型）の委託清算約定に係る損益差金をクリアリング機構に交付すべき場合には、当該損益差金に相当する金銭を、当該損益差金の算出日の翌 J S C C 営業日（外貨建清算約定に係る損益差金にあつては、当該損益差金の算出日の後最初に到来する J S C C 営業日かつ外貨本国営業日である日）のクリアリング機構への交付時限までの甲乙間で合意する時限までに、甲乙間で合意する方法により甲に交付する。この場合において、乙が当該損益差金に相当する金銭をクリアリング機構への交付時限までに甲に交付するための業務執行手順を構築することについて実務上困難であると甲乙間であらかじめ合意したときは、当該損益差金算出日から起算して翌々 J S C C 営業日（外貨建清算約定に係る損益差金にあつては、当該クリアリング機構への預託時限である日の後最初に到来する J S C C 営業日かつ外貨本国営業日である日）の同一の時限までに、甲に対して交付するものとする。

2 甲は、クリアリング機構から清算約定（決済型）の委託清算約定に係る損益差金を受領した場合には、当該損益差金に相当する金銭を、甲乙間で合意する時期までに（甲乙間で合意がない場合には、速やかに）、甲乙間で合意する方法により乙に交付する。

(変動証拠金に係る利息の授受)

第 2 2 条 甲及び乙は、本契約及び業務方法書等の定めるところにより、次の各号に掲げる通貨の清算約定（担保型）の委託清算約定に応じて、当該各号に掲げる J S C C 営業日ごとに、清算約定（担保型）

甲乙間であらかじめ合意したときは、当該変動証拠金算出日から起算して翌々 J S C C 営業日（外貨建清算約定に係る変動証拠金にあつては、当該クリアリング機構への預託時限である日の後最初に到来する J S C C 営業日かつ外貨本国営業日である日）の同一の時限までに、甲に対して交付するものとする。

2 (略)

(新設)

(変動証拠金に係る利息の授受)

第 2 2 条 甲及び乙は、本契約及び業務方法書等の定めるところにより、次の各号に掲げる通貨の委託清算約定に応じて、当該各号に掲げる J S C C 営業日ごとに、委託清算約定の通貨の変動証拠金に係る利

の委託清算約定の通貨の変動証拠金に係る利息に相当する金銭を授受するものとする。

(1)・(2) (略)

- 2 清算約定(担保型)の委託清算約定の変動証拠金に係る利息の額は、業務方法書等の定めるところにより、クリアリング機構が算出するものとし、甲は当該額を乙に対して通知するものとする。

3・4 (略)

(損益差金に係る調整金の授受)

第22条の2 甲及び乙は、本契約及び業務方法書等の定めるところにより、次の各号に掲げる通貨の清算約定(決済型)の委託清算約定に応じて、当該各号に掲げるJSCC営業日ごとに、清算約定(決済型)の委託清算約定の通貨の損益差金に係る調整金に相当する金銭を授受するものとする。

(1) 円貨建委託清算約定 JSCC営業日

(2) 外貨建委託清算約定 JSCC営業日かつ外貨本国営業日である日

- 2 清算約定(決済型)の委託清算約定の損益差金に係る調整金の額は、業務方法書等の定めるところにより、クリアリング機構が算出するものとし、甲は当該額を乙に対して通知するものとする。

- 3 乙は、甲が損益差金に係る調整金をクリアリング機構に交付すべき場合には、当該損益差金に係る調整金に相当する金銭を、当該損益差金に係る調整金の算出日の翌JSCC営業日(外貨建清算約定の損益差金に係る調整金にあつては、当該損益差金に係る調整金の算出日の後最初に到来するJSCC営業日かつ外貨本国営業日である日)のクリアリング機構への交付時限までの甲乙間で合意する時限までに、甲乙間で合意する方法により甲に交付する。この場合において、乙が当該損益差金に係る調整金に相当する金銭をクリアリング機構への交付時限までに甲に交付するための業務執行手順を構築することについて実務上困難であると甲乙間であらかじめ合意したときは、当該損益差金に係る調整金の算出日から起算して翌々JSCC営業日(外貨建清算約定の損益差金に係る調整金にあつては、当該クリアリング機構への預託時限である日の後最初に到来するJSCC営業日かつ外貨本国営業日で

息に相当する金銭を授受するものとする。

(1)・(2) (略)

- 2 委託清算約定の変動証拠金に係る利息の額は、業務方法書等の定めるところにより、クリアリング機構が算出するものとし、甲は当該額を乙に対して通知するものとする。

3・4 (略)

(新設)

ある日)の同一の時限までに、甲に対して交付するものとする。

4 甲は、クリアリング機構から損益差金に係る調整金を受領した場合には、当該調整金に相当する金銭を、甲乙間で合意する時期までに(甲乙間で合意がない場合には、速やかに)、甲乙間で合意する方法により乙に交付する。

(変動証拠金の返還請求権)

第23条 甲及び乙は、本契約及び業務方法書等の定めるところにより授受及び返還を行う場合を除くほか、相手方に対し、本清算委託取引(担保型)に係る変動証拠金の返還を請求することができない。

(クロスマージン更新差金に相当する金銭の授受)

第23条の3 乙は、甲がクロスマージン更新差金をクリアリング機構に交付すべき場合には、当該クロスマージン更新差金に相当する金銭を、当該クロスマージン更新差金が生じた日の翌JSCC営業日(乙が交付するための業務執行手順を構築することについて実務上困難であると甲乙間であらかじめ合意した場合は、当該クロスマージン更新差金の発生日から起算して翌々JSCC営業日)のクリアリング機構への交付時限までの甲乙間で合意する時限までに、甲乙間で合意する方法により甲に交付する。

2 (略)

(委託清算約定に関するJSCC提案型コンプレッションの申込み)

第26条の8 乙は、委託清算約定に関するJSCC提案型コンプレッションの利用に係る意思表示の指図、JSCC提案型コンプレッションを行う委託清算約定の申込みの指図、当該申込みの撤回の指図又はJSCC提案型コンプレッションに係る承諾の指図を行おうとする場合には、甲乙間で合意する日時までに、甲乙間で合意する方法により、その旨を甲に通知するものとする。

2 甲は、前項の通知を受領した場合には、業務方法書等の定めるところにより、クリアリング機構に対して当該通知に係るJSCC提案型コンプレッシ

(変動証拠金の返還請求権)

第23条 甲及び乙は、本契約及び業務方法書等の定めるところにより授受及び返還を行う場合を除くほか、相手方に対し、本清算委託取引に係る変動証拠金の返還を請求することができない。

(クロスマージン更新差金に相当する金銭の授受)

第23条の3 乙は、甲がクロスマージン更新差金をクリアリング機構に交付すべき場合には、当該クロスマージン更新差金に相当する金銭を、当該クロスマージン更新差金が生じた日の翌JSCC営業日(乙が交付するための業務執行手順を構築することについて実務上困難であると甲乙間であらかじめ合意した場合は、差金発生日から起算して翌々JSCC営業日)のクリアリング機構への交付時限までの甲乙間で合意する時限までに、甲乙間で合意する方法により甲に交付する。

2 (略)

(新設)

ョンの利用に係る意思表示、J S C C 提案型コンプレッションを行う委託清算約定の申込み、当該申込みの撤回又は J S C C 提案型コンプレッションに係る承諾を行うものとする。

(取引毎コンプレッション等による本清算委託取引の終了)

第 28 条 取引毎コンプレッション、クーポン・ブレンディング、一括コンプレッション、参加者提案型コンプレッション又は J S C C 提案型コンプレッションにより委託清算約定が終了した場合には、当該委託清算約定に係る本清算委託取引も当然に終了するとともに、当該本清算委託取引に基づく債権債務(業務方法書等の定めるところによりクリアリング機構が取引毎コンプレッション要件、クーポン・ブレンディング要件、一括コンプレッション成立要件、参加者提案型コンプレッション成立要件又は J S C C 提案型コンプレッション成立要件の充足を確認することができたときに既に発生している当該本清算委託取引(外貨建委託清算約定に関するものに限る。))に基づく預託又は支払いが完了していない変動証拠金等に関する債権債務を除く。)は、業務方法書等の定めるところにより将来に向かって消滅するものとする。この場合において、当該本清算委託取引に関し、甲乙間に未決済の金銭がある場合には、甲及び乙は、速やかに当該金銭の授受を行うものとする。

(取引毎コンプレッション等による本清算委託取引の成立)

第 28 条の 2 取引毎コンプレッション、クーポン・ブレンディング、一括コンプレッション、参加者提案型コンプレッション又は J S C C 提案型コンプレッションにより甲とクリアリング機構の間に新たな清算約定(担保型)の委託清算約定が成立した場合には、甲乙間において当該清算約定(担保型)の委託清算約定に係る本清算委託取引(担保型)が同時に成立するものとする。

(他の清算参加者への本清算委託取引等の承継)

第 28 条の 3 (略)

(取引毎コンプレッション等による本清算委託取引の終了)

第 28 条 取引毎コンプレッション、クーポン・ブレンディング、一括コンプレッション又は参加者提案型コンプレッションにより委託清算約定が終了した場合には、当該委託清算約定に係る本清算委託取引も当然に終了するとともに、当該本清算委託取引に基づく債権債務(業務方法書等の定めるところによりクリアリング機構が取引毎コンプレッション要件、クーポン・ブレンディング要件、一括コンプレッション成立要件又は参加者提案型コンプレッション成立要件の充足を確認することができたときに既に発生している当該本清算委託取引(外貨建委託清算約定に関するものに限る。))に基づく預託又は支払いが完了していない変動証拠金等に関する債権債務を除く。)は、業務方法書等の定めるところにより将来に向かって消滅するものとする。この場合において、当該本清算委託取引に関し、甲乙間に未決済の金銭がある場合には、甲及び乙は、速やかに当該金銭の授受を行うものとする。

(取引毎コンプレッション等による本清算委託取引の成立)

第 28 条の 2 取引毎コンプレッション、クーポン・ブレンディング、一括コンプレッション又は参加者提案型コンプレッションにより甲とクリアリング機構の間に新たな委託清算約定が成立した場合には、甲乙間において当該委託清算約定に係る本清算委託取引が同時に成立するものとする。

(他の清算参加者への本清算委託取引等の承継)

第 28 条の 3 (略)

2・3 (略)

4 第1項の規定により行われた承継の申込みについて、クリアリング機構が承諾した場合には、当該承諾の時点をもって第1項に掲げる権利義務がクリアリング機構、承継清算参加者及び乙の間でそれぞれ発生するものとする。この場合において、承継清算参加者及びクリアリング機構の間の権利義務は、清算約定（担保型）の委託清算約定として、承継清算参加者及び乙の間の権利義務は、清算委託取引（担保型）として取扱いを行うものとする。

5 (略)

(他の清算参加者からの清算委託取引等の承継)

第28条の4 (略)

2 (略)

3 第1項の規定により甲が承継元清算参加者の承継対象清算約定等を承継した場合、承継した承継元清算参加者の承継対象清算約定等を本契約における清算約定（担保型）の委託清算約定及び本清算委託取引（担保型）とみなして、本契約の規定を適用する。

4 (略)

(甲、甲以外の清算参加者又は他の清算委託者への本清算委託取引の移管)

第28条の5 乙は、業務方法書等の定めに従い、本清算委託取引を甲、甲以外の清算参加者又は他の清算委託者（以下本条において「移管先清算委託者」という。）に移管（本清算委託取引及び当該本清算委託取引に基づく債権債務（業務方法書等の定めるところにより債務負担時所要証拠金の額がクリアリング機構に対して預託又は交付されていることを確認するときに既に発生している当該本清算委託取引（外貨建委託清算約定に関するものに限る。）に基づく預託又は支払いが完了していない決済金額に関する債権債務を除く。以下本項において同じ。）を業務方法書等の定めるところにより将来に向かって消滅させること、又は本清算委託取引及び当該本清算委託取引に基づく債権債務を業務方法書等の定めるところにより将来に向かって消滅させると同時に、移管先清算委託者及び移管先清算委

2・3 (略)

4 第1項の規定により行われた承継の申込みについて、クリアリング機構が承諾した場合には、当該承諾の時点をもって第1項に掲げる権利義務がクリアリング機構、承継清算参加者及び乙の間でそれぞれ発生するものとする。

5 (略)

(他の清算参加者からの清算委託取引等の承継)

第28条の4 (略)

2 (略)

3 第1項の規定により甲が承継元清算参加者の承継対象清算約定等を承継した場合、承継した承継元清算参加者の承継対象清算約定等を本契約における委託清算約定及び本清算委託取引とみなして、本契約の規定を適用する。

4 (略)

(甲又は他の清算委託者への本清算委託取引の移管)

第28条の5 乙は、業務方法書等の定めに従い、本清算委託取引を甲又は他の清算委託者（以下「移管先清算委託者」という。）に移管（本清算委託取引及び当該本清算委託取引に基づく債権債務（業務方法書等の定めるところにより債務負担時所要証拠金の額がクリアリング機構に対して預託又は交付されていることを確認するときに既に発生している当該本清算委託取引（外貨建委託清算約定に関するものに限る。）に基づく預託又は支払いが完了していない決済金額に関する債権債務を除く。以下本項において同じ。）を業務方法書等の定めるところにより将来に向かって消滅させること又は本清算委託取引及び当該本清算委託取引に基づく債権債務を業務方法書等の定めるところにより将来に向かって消滅させると同時に、甲に対して有価証券等清算取次ぎの委託を行っている他の清算委託者及

託者の受託清算参加者の間に当該本清算委託取引と同一内容の新たな法律関係を成立させることをいう。以下本条において同じ。) することができる。

- 2 乙は、本清算委託取引を移管しようとする場合には、あらかじめ甲 (甲以外の清算参加者に対して移管する場合には当該清算参加者を、移管先清算委託者に移管する場合には当該移管先清算委託者及びその受託清算参加者を含む。以下本項において同じ。) との間で、当該移管に伴う甲及び乙の間の債権債務の清算その他必要事項に関し、合意しておかなければならない。

(他の清算委託者からの清算委託取引の移管)

第28条の6 乙は、業務方法書等の定めに従い、他の清算委託者 (以下本条において「移管元清算委託者」という。) から移管元清算委託者とその受託清算参加者との間の法律関係 (清算委託取引と同様の法律関係に限る。以下「移管対象清算委託取引」という。) の移管 (移管対象清算委託取引 (業務方法書等の定めるところにより債務負担時所要証拠金の額がクリアリング機構に対して預託又は交付されていることを確認するときに既に発生している当該移管元清算委託者の計算により成立している当該移管元清算委託者の受託清算参加者を当事者とする清算約定 (委託分) (外貨建清算約定に限る。)) に基づく預託又は支払いが完了していない決済金額に関する債権債務を除く。) を業務方法書等の定めるところにより将来に向かって消滅させると同時に、乙及び甲の間に当該法律関係と同一内容の清算委託取引 (担保型) としての新たな法律関係を成立させることをいう。以下本条において同じ。) を受けることができる。

- 2 乙は、移管元清算委託者から移管対象清算委託取引の移管を受けようとする場合には、あらかじめ甲及び移管元清算委託者 (甲以外の清算参加者を受託清算参加者とする移管元清算委託者から移管を受ける場合には当該清算参加者を含む。以下本項において同じ。) との間で、当該移管に伴う乙、甲及び移管元清算委託者の間の債権債務の清算その他必要事項に関し、合意しておかなければならない。

び甲の間に当該本清算委託取引と同一内容の新たな清算委託取引を成立させることをいう。以下本条において同じ。) することができる。

- 2 乙は、本清算委託取引を移管しようとする場合には、あらかじめ甲 (移管先清算委託者に本清算委託取引を移管する場合には、当該移管先清算委託者を含む。以下本項において同じ。) との間で、当該移管に伴う甲及び乙の間の債権債務の清算その他必要事項に関し、合意しておかなければならない。

(他の清算委託者からの清算委託取引の移管)

第28条の6 乙は、業務方法書等の定めに従い、甲に対して有価証券等清算取次ぎを行っている他の清算委託者 (以下「移管元清算委託者」という。) から移管元清算委託者と甲との間の法律関係 (清算委託取引と同様の法律関係に限る。以下「移管対象清算委託取引」という。) の移管 (甲に対して有価証券等清算取次ぎを行っている他の清算委託者と甲との間の法律関係 (業務方法書等の定めるところにより債務負担時所要証拠金の額がクリアリング機構に対して預託又は交付されていることを確認するときに既に発生している当該他の清算委託者の計算により成立している甲を当事者とする清算約定 (委託分) (外貨建清算約定に限る。)) に基づく預託又は支払いが完了していない決済金額に関する債権債務を除く。) を業務方法書等の定めるところにより将来に向かって消滅させると同時に、乙及び甲の間に当該法律関係と同一内容の新たな法律関係を成立させることをいう。以下本条において同じ。) を受けることができる。

- 2 乙は、移管元清算委託者から移管対象清算委託取引の移管を受けようとする場合には、あらかじめ甲及び移管元清算委託者との間で、当該移管に伴う乙、甲及び移管元清算委託者の間の債権債務の清算その他必要事項に関し、合意しておかなければならない。

(甲からの清算約定の移管)

第28条の6の2 甲は、業務方法書等の定めに従い、甲とクリアリング機構との間の清算約定(甲の計算により成立している清算約定に限る。)を乙に移管(甲の計算により成立している清算約定(業務方法書等の定めるところにより債務負担時所要証拠金の額がクリアリング機構に対して預託又は交付されていることを確認するときに既に発生している当該清算約定(外貨建清算約定に関するものに限る。))に基づく預託又は支払いが完了していない決済金額に関する債権債務を除く。))と同一の経済効果を有する清算委託取引(担保型)としての新たな法律関係を甲及び乙の間に成立させ、当該清算約定を乙の有価証券等清算取次ぎの委託に基づき成立した甲とクリアリング機構の間の清算約定(担保型)の委託清算約定とみなすことをいう。以下本条において同じ。)することができる。

2 (略)

(他の清算参加者からの清算約定の移管)

第28条の6の3 乙は、業務方法書の定めに従い、甲以外の清算参加者(以下本条において「移管元清算参加者」という。)から移管元清算参加者とクリアリング機構との間の清算約定(移管元清算参加者の計算により成立している清算約定に限る。))の移管(移管元清算参加者の計算により成立している清算約定(業務方法書等の定めるところにより債務負担時所要証拠金の額がクリアリング機構に対して預託又は交付されていることを確認するときに既に発生している当該清算約定(外貨建清算約定に関するものに限る。))に基づく預託又は支払いが完了していない決済金額に関する債権債務を除く。))と同一の経済効果を有する新たな法律関係を甲及び乙の間に成立させ、当該清算約定を乙の有価証券等清算取次ぎの委託に基づき成立した甲とクリアリング機構の間の委託清算約定とみなすことをいう。以下本条において同じ。)を受けすることができる。

2 乙は、移管元清算参加者から清算約定の移管を受けようとする場合には、あらかじめ甲及び移管元清算参加者との間で、当該移管に伴う乙、甲及び移管元清算参加者の間の債権債務の清算その他必要な

(甲からの清算約定の移管)

第28条の6の2 甲は、業務方法書等の定めに従い、甲とクリアリング機構との間の清算約定(甲の計算により成立している清算約定に限る。)を乙に移管(甲の計算により成立している清算約定(業務方法書等の定めるところにより債務負担時所要証拠金の額がクリアリング機構に対して預託又は交付されていることを確認するときに既に発生している当該清算約定(外貨建清算約定に関するものに限る。))に基づく預託又は支払いが完了していない決済金額に関する債権債務を除く。))と同一の経済効果を有する新たな法律関係を甲及び乙の間に成立させ、当該清算約定を乙の有価証券等清算取次ぎの委託に基づき成立した甲とクリアリング機構の間の委託清算約定とみなすことをいう。以下本条において同じ。)することができる。

2 (略)

(新設)

事項に関し、合意しておかなければならない。

(クロスマージン対象国債先物清算約定に係る法律関係の成立)

第28条の9 業務方法書等の定めるところにより、クロスマージン申請者とクリアリング機構との間のクロスマージン対象国債先物清算約定に係る債権債務と同一内容の債権債務が甲とクリアリング機構との間で成立した場合で、当該クロスマージン対象国債先物清算約定が本清算取次口座に記録されているものであるときは、当該債権債務の成立と同時に、甲乙間で、当該債権債務が本契約に基づく個別の有価証券等清算取次ぎの委託により成立したものと仮定したときに当該委託により成立することとなる本清算委託取引と同一の経済効果を有する法律関係が成立するものとする。

2 (略)

(期限の利益喪失事由が発生した場合における本清算委託取引の終了)

第30条 (略)

2～4 (略)

5 第2項又は第3項の規定によりすべての本清算委託取引が終了した場合、当該各本清算委託取引に係る委託清算約定は、甲の自己の計算による清算約定(担保型)としてクリアリング機構との間で存続するものとする。

6～9 (略)

(本清算委託取引終了時における債権債務の一括清算)

第32条 第30条第2項又は第3項の規定によりすべての本清算委託取引が終了した場合、期限前終了日において甲乙間に存在するすべての本契約に基づく金銭債務(同条第7項の規定による本清算委託取引の終了に伴う期限前終了金額の支払債務、前条の規定による委託当初証拠金及び変動証拠金の返還債務、未払いの固定金額、変動金額及び損益差金の支払債務その他甲乙間の一切の金銭債務を含む。)は、次に定めるところにより清算されるものとする。

(クロスマージン対象国債先物清算約定に係る法律関係の成立)

第28条の9 業務方法書等の定めるところにより、甲とクリアリング機構との間のクロスマージン対象国債先物清算約定に係る債権債務と同一内容の債権債務が成立した場合で、当該クロスマージン対象国債先物清算約定が本清算取次口座に記録されているものであるときは、当該債権債務の成立と同時に、甲乙間で、当該債権債務が本契約に基づく個別の有価証券等清算取次ぎの委託により成立したものと仮定したときに当該委託により成立することとなる本清算委託取引と同一の経済効果を有する法律関係が成立するものとする。

2 (略)

(期限の利益喪失事由が発生した場合における本清算委託取引の終了)

第30条 (略)

2～4 (略)

5 第2項又は第3項の規定によりすべての本清算委託取引が終了した場合、当該各本清算委託取引に係る委託清算約定は、甲の自己の計算による清算約定としてクリアリング機構との間で存続するものとする。

6～9 (略)

(本清算委託取引終了時における債権債務の一括清算)

第32条 第30条第2項又は第3項の規定によりすべての本清算委託取引が終了した場合、期限前終了日において甲乙間に存在するすべての本契約に基づく金銭債務(同条第7項の規定による本清算委託取引の終了に伴う期限前終了金額の支払債務、前条の規定による委託当初証拠金及び変動証拠金の返還債務、未払いの固定金額及び変動金額の支払債務その他甲乙間の一切の金銭債務を含む。)は、次に定めるところにより清算されるものとする。

(1) ~ (5) (略)

(未決済約定の承継)

第34条 (略)

2 ~ 4 (略)

(削る)

(クロスマージン未決済約定の承継)

第34条の2 前条の規定にかかわらず、乙は、甲の破綻等により第28条の9第1項に規定する本清算委託取引と同一の経済効果を有する法律関係が成立した場合には、業務方法書等の定める期間内に限り、業務方法書等の定めに従い、承継清算参加者を經由してクリアリング機構にクリアリング機構所定の承継申込書を交付し、当該承継の申込みをクリアリング機構が承諾した場合には、次に掲げる権利義務(以下総称して「クロスマージン未決済約定」という。)を一括して承継清算参加者に承継させることができる。

(1) 甲及びクリアリング機構の間の委託清算約定に係る権利義務(第28条の9第1項の規定により本清算委託取引と同一の経済効果を有する法律関係が成立する直前のもの)と業務方法書等の定める条件が同一となる権利義務

(2) 甲及び乙の間の本清算委託取引に係る権利義務(第28条の9第1項の規定により本清算委託取引と同一の経済効果を有する法律関係が成立する直前のもの)と業務方法書等の定める条件が同一となる権利義務

2 甲及び乙は、前項の規定により承継清算参加者がクロスマージン未決済約定を承継した場合には、当該承継の時点で、第17条の規定により乙が返還請求権を有する当初証拠金が承継清算参加者を代理人としてクリアリング機構に預託された当初証拠金とみなされることについて、本契約をもってあらかじめ同意する。

3 乙は、第1項の規定によりクリアリング機構に対してクロスマージン未決済約定の承継の申込みを

(1) ~ (5) (略)

(未決済約定の承継)

第34条 (略)

2 ~ 4 (略)

5 第1項の規定にかかわらず、甲が第28条の7第2項の規定により乙をクロスマージン利用者として当社に届け出ている場合には、乙は、第1項の承継の申込みを行うことはできない。

(新設)

する場合には、あらかじめ、承継清算参加者に対して当該承継の申込みをし、その承諾を得なければならない。

4 承継清算参加者がクロスマージン未決済約定を承継した場合、甲乙の間の本清算委託取引並びに当該本清算委託取引について授受された変動証拠金に係る権利義務（甲の破綻等が認定された時点で決済期が到来している甲の債務及び業務方法書第85条の5第1項に規定する決済未了金額に係る甲の債務を除く。）及び委託当初証拠金に係る権利義務（第2項の規定により承継清算参加者を代理人としてクリアリング機構に預託されたものとみなされる部分に限る。）は、業務方法書等の定めるところにより、将来に向かって消滅する。

5 前各項までに規定する乙によるクロスマージン未決済約定の承継は、乙が国債先物承継清算参加者との間で国債先物承継を行うことについて合意し、国債先物承継清算参加者を經由してクリアリング機構所定の国債先物承継申込書をクリアリング機構に届け出ていることを条件に行うことができる。

（国債先物清算約定等に係る権利義務の国債先物承継）

第34条の3 乙は、第28条の9第1項に規定する本清算委託取引と同一の経済効果を有する法律関係が成立した場合には、業務方法書等の定める期間内に限り、業務方法書等の定めに従い、国債先物承継清算参加者を經由してクリアリング機構にクリアリング機構所定の国債先物承継申込書を交付し、当該国債先物承継の申込みをクリアリング機構が承諾した場合には、次に掲げる権利義務（以下総称して「国債先物清算約定等に係る権利義務」という。）につき一括して国債先物承継清算参加者に国債先物承継を行うことができる。

（1） 甲及びクリアリング機構の間の第28条の9第1項に規定するクロスマージン対象国債先物清算約定に係る債権債務と同一内容の債権債務（同項の規定により本清算委託取引と同一の経済効果を有する法律関係が成立した時点のもの）と業務方法書等の定める条件が同一となる権利義務

（新設）

(2) 甲及び乙の間の第28条の9第1項に規定する本清算委託取引と同一の経済効果を有する法律関係(同項の規定により本清算委託取引と同一の経済効果を有する法律関係が成立した時点のもの)と業務方法書等の定める条件が同一となる権利義務

2 乙は、前項の規定によりクリアリング機構に対して国債先物清算約定等に係る権利義務の国債先物承継の申込みをする場合には、あらかじめ、国債先物承継清算参加者に対して当該国債先物承継の申込みをし、その承諾(乙が国債証券先物取引を国債先物等非清算参加者に委託している場合は当該国債先物等非清算参加者の合意を含む。)を得なければならない。

3 国債先物承継清算参加者に国債先物清算約定等に係る権利義務につき国債先物承継を行った場合、第28条の9第1項に規定するクロスマージン対象国債先物清算約定に係る債権債務と同一内容の債権債務及び本清算委託取引と同一の経済効果を有する法律関係は、業務方法書等の定めるところにより、将来に向かって消滅する。

(未決済約定の承継が行われなかった場合の本清算委託取引の一括清算等)

第35条 第33条の規定により委託清算約定が終了した場合において、第34条の規定による未決済約定の承継又は第34条の2の規定によるクロスマージン未決済約定の承継が行われなかったときは、すべての本清算委託取引は、甲又は乙から別段の意思表示を要することなく当然に終了し、甲及び乙は、当該すべての本清算委託取引に関して期限前終了金額を授受するものとする。この場合において、期限前終了金額は、次項に定めるところにより算出した破綻前損益の額に、次に定めるところにより算出した破綻後割当損益の額を合算した金額(日本円以外の通貨により変動証拠金等を授受すべき場合にあっては、金利スワップ取引清算業務に関する清算参加者の破綻処理に関する規則第6条に規定する為替相場の気配値を用いて日本円に換算した額とする。以下本項において同じ。)とする。

(1) 破綻後割当損益の額は、次のaからgに掲

(未決済約定の承継が行われなかった場合の本清算委託取引の一括清算等)

第35条 第33条の規定により委託清算約定が終了した場合において、前条の規定による未決済約定の承継が行われなかったときは、すべての本清算委託取引は、甲又は乙から別段の意思表示を要することなく当然に終了し、甲及び乙は、当該すべての本清算委託取引に関して期限前終了金額を授受するものとする。この場合において、期限前終了金額は、次項に定めるところにより算出した破綻前損益の額に、次に定めるところにより算出した破綻後割当損益の額を合算した金額(日本円以外の通貨により変動証拠金等を授受すべき場合にあっては、金利スワップ取引清算業務に関する清算参加者の破綻処理に関する規則第6条に規定する為替相場の気配値を用いて日本円に換算した額とする。以下本項において同じ。)とする。

(1) 破綻後割当損益の額は、次のaからfに掲

げる額の合計額(乙が業務方法書第94条第1項に規定する清算委託者でない場合には、bからgまでに掲げる金額の合計額)とする。

a (略)

b 乙の承継可能期間最終日の翌々JSCC営業日に授受すべき、甲を当事者とする清算約定のうち甲及び業務方法書第94条又は第94条の2に規定する清算約定の承継を行うことができないことが乙の承継可能期間最終日の前JSCC営業日までに確定した清算委託者の計算により成立していた清算約定(以下本号において「ヘッジ対象清算約定」という。)並びに委託清算約定(乙以外に乙の承継可能期間最終日と同日に承継可能期間最終日が到来する甲を受託清算参加者とする清算委託者がいる場合は、当該各清算委託者の計算により成立していた清算約定を含む。以下本号において同じ。)並びにこれらの清算約定に係る損失回避取引に係る変動証拠金等の額を、乙の承継可能期間最終日において当該ヘッジ対象清算約定及び委託清算約定についてそれぞれ算出されるリスク相当額(第1号の3に規定するリスク相当額をいう。)に応じて按分した額

c～f (略)

g 乙がクロスマージン利用者である場合において、乙のクロスマージン対象国債先物清算約定を対象としてクロスマージン処分取引が行われた場合は、当該クロスマージン処分取引により成立した清算約定に係る変動証拠金等の額

(1)の2～(3) (略)

2～6 (略)

7 第1項の規定により本清算委託取引が終了した場合には、当初損失確定日において甲乙間に存在するすべての本契約に基づく金銭債務(第1項の規定による本清算委託取引の終了に伴う期限前終了金額の支払債務(本清算取次口座にクロスマージン対象国債先物清算約定が記録されている場合)においては、当該委託清算約定について生じる第1項の期限前終了手数料の支払債務に、第28条の9第1項の規定により成立する本清算委託取引と同一の経

げる額の合計額(乙が業務方法書第94条第1項に規定する清算委託者でない場合には、bからfまでに掲げる金額の合計額)とする。

a (略)

b 乙の承継可能期間最終日の翌々JSCC営業日に授受すべき、甲を当事者とする清算約定のうち甲及び業務方法書第94条に規定する清算約定の承継を行うことができないことが乙の承継可能期間最終日の前JSCC営業日までに確定した清算委託者の計算により成立していた清算約定(以下本号において「ヘッジ対象清算約定」という。)並びに委託清算約定(乙以外に乙の承継可能期間最終日と同日に承継可能期間最終日が到来する甲を受託清算参加者とする清算委託者がいる場合は、当該各清算委託者の計算により成立していた清算約定を含む。以下本号において同じ。)並びにこれらの清算約定に係る損失回避取引に係る変動証拠金等の額を、乙の承継可能期間最終日において当該ヘッジ対象清算約定及び委託清算約定についてそれぞれ算出されるリスク相当額(第1号の3に規定するリスク相当額をいう。)に応じて按分した額

c～f (略)

(新設)

(1)の2～(3) (略)

2～6 (略)

7 第1項の規定により本清算委託取引が終了した場合には、当初損失確定日において甲乙間に存在するすべての本契約に基づく金銭債務(第1項の規定による本清算委託取引の終了に伴う期限前終了金額の支払債務(第3項の場合においては、同項に規定する破綻後割当損益に係る支払債務を除く。以下本項において同じ。)、第4項の規定による変動証拠金の返還債務、第5項及び第6項の規定による委託当初証拠金の返還債務、未払いの固定金額及び変動

済効果を有する法律関係に関する甲乙間に存在する支払債務を含むものとする。)(第3項の場合においては、同項に規定する破綻後割当損益に係る支払債務を除く。以下本項において同じ。)、第4項の規定による変動証拠金の返還債務、第5項及び第6項の規定による委託当初証拠金の返還債務、未払いの固定金額及び変動金額の支払債務その他甲乙間の一切の金銭債務を含む。)は、次に定めるところにより清算されるものとする。

(1)～(5) (略)

8・9 (略)

(他の清算参加者の破綻等による未決済約定の承継)

第36条 (略)

2 (略)

3 第1項の規定により甲が破綻清算参加者の未決済約定を承継した場合、承継した破綻清算参加者の未決済約定を本契約における清算約定(担保型)の委託清算約定及び本清算委託取引(担保型)とみなして、本契約の規定を適用する。

4 (略)

(損失回避取引)

第37条 (略)

2 前項の規定によりクリアリング機構及び甲の間で損失回避取引が成立した場合、当該損失回避取引は乙の甲に対する有価証券等清算取次ぎの委託により成立した清算約定(担保型)の委託清算約定と、当該損失回避取引に係る甲と乙の間の法律関係は本項の規定により清算約定(担保型)の委託清算約定とみなされる当該損失回避取引に係る本清算委託取引(担保型)と、それぞれみなして本契約の規定を適用する。

(クロスマージン処分取引)

第37条の2 甲は、乙の取次ぎの委託に基づき、乙の計算により、クリアリング機構との間で業務方法書第93条の2第2項に基づきクロスマージン処分取引を行うことができる。

金額の支払債務その他甲乙間の一切の金銭債務を含む。)は、次に定めるところにより清算されるものとする。

(1)～(5) (略)

8・9 (略)

(他の清算参加者の破綻等による未決済約定の承継)

第36条 (略)

2 (略)

3 第1項の規定により甲が破綻清算参加者の未決済約定を承継した場合、承継した破綻清算参加者の未決済約定を本契約における委託清算約定及び本清算委託取引とみなして、本契約の規定を適用する。

4 (略)

(損失回避取引)

第37条 (略)

2 前項の規定によりクリアリング機構及び甲の間で損失回避取引が成立した場合、当該損失回避取引は乙の甲に対する有価証券等清算取次ぎの委託により成立した委託清算約定と、当該損失回避取引に係る甲と乙の間の法律関係は本項の規定により委託清算約定とみなされる当該損失回避取引に係る本清算委託取引と、それぞれみなして本契約の規定を適用する。

(クロスマージン処分取引)

第37条の2 甲は、乙の取次ぎの委託に基づき、乙の計算により、クリアリング機構との間で業務方法書第93条の2第2項に基づきクロスマージン処分取引を行うことができる。ただし、乙が甲と同一の企業集団に含まれない者である場合は、この限りでない。

2 前項の規定によりクリアリング機構及び甲の間でクロスマージン処分取引が成立した場合、当該クロスマージン処分取引は乙の甲に対する有価証券等清算取次ぎの委託により成立した清算約定(担保型)の委託清算約定と、当該クロスマージン処分取引に係る甲と乙の間の法律関係は本項の規定により清算約定(担保型)の委託清算約定とみなされる当該クロスマージン処分取引に係る本清算委託取引(担保型)と、それぞれみなして本契約の規定を適用する。

(破綻処理入札)

第38条 (略)

2 前項の規定によりクリアリング機構及び甲の間で入札対象取引が成立した場合、当該入札対象取引は乙の甲に対する有価証券等清算取次ぎの委託により成立した清算約定(担保型)の委託清算約定と、当該入札対象取引に係る甲と乙の間の法律関係は本項の規定により清算約定(担保型)の委託清算約定とみなされる当該入札対象取引に係る本清算委託取引(担保型)と、それぞれみなして本契約の規定を適用する。

(削る)

2 前項の規定によりクリアリング機構及び甲の間でクロスマージン処分取引が成立した場合、当該クロスマージン処分取引は乙の甲に対する有価証券等清算取次ぎの委託により成立した委託清算約定と、当該クロスマージン処分取引に係る甲と乙の間の法律関係は本項の規定により委託清算約定とみなされる当該クロスマージン処分取引に係る本清算委託取引と、それぞれみなして本契約の規定を適用する。

(破綻処理入札)

第38条 (略)

2 前項の規定によりクリアリング機構及び甲の間で入札対象取引が成立した場合、当該入札対象取引は乙の甲に対する有価証券等清算取次ぎの委託により成立した委託清算約定と、当該入札対象取引に係る甲と乙の間の法律関係は本項の規定により委託清算約定とみなされる当該入札対象取引に係る本清算委託取引と、それぞれみなして本契約の規定を適用する。

(損益差金等の授受の申込みを行う場合の適用規定の変更)

第54条 乙が損益差金等の授受の申込みを行う場合、第2条、第9条、第20条、第21条、第22条、第23条、第28条の2、第28条の3、第28条の4、第28条の5、第28条の6、第28条の6の2、第30条、第32条、第36条、第37条、第37条の2及び第38条の規定の適用については、以下のとおりとする。

(1) 第2条第1項第10号の次に以下の二項目を加えて適用する。

(10)の2 本清算委託取引(決済型)」とは、本清算委託取引のうち、清算約定(決済型)の委託清算約定と同一の経済的効果を有するものをいう。

(10)の3 本清算委託取引(担保型)」とは、本清算委託取引のうち、清算約定(担保型)の委託清算約定と同一の経済的効果を有するものをいう。

(2) 第9条第1項中「国債証券先物取引の建玉
その他本契約」とあるのは、「国債証券先物取引
の建玉、損益差金その他本契約」とする。

(3) 第2節「変動証拠金」とあるのは、「変動
証拠金等」とする。

(4) 第20条、第21条第1項、第22条第1
項及び第2項、第28条の2、第28条の4第3
項、第28条の6の2第1項、第36条第3項、
第37条第2項、第37条の2第2項並びに第3
8条第2項中「委託清算約定」とあるのは、「清
算約定（担保型）の委託清算約定」とする。

(5) 第23条、第28条の2、第28条の4第
3項、第36条第3項、第37条第2項、第37
条の2第2項及び第38条第2項中「本清算委託
取引」とあるのは、「本清算委託取引（担保型）」
とする。

(6) 第28条の3第4項中「及び乙の間でそれ
ぞれ発生するものとする。」は、「及び乙の間でそれ
ぞれ発生するものとする。この場合において、
承継清算参加者及びクリアリング機構の間の権
利義務は、清算約定（担保型）の委託清算約定と
して、承継清算参加者及び乙の間の権利義務は、
清算委託取引（担保型）として取扱いを行うもの
とする。」とする。

(7) 第28条の5第1項中「同一内容の新たな
清算委託取引」とあるのは、「同一内容の清算委
託取引（担保型）としての新たな清算委託取引」
とする。

(8) 第28条の6第1項中「同一内容の新たな
法律関係」とあるのは、「同一内容の清算委託取
引（担保型）としての新たな法律関係」とする。

(9) 第28条の6の2第1項中「同一の経済効
果を有する新たな法律関係」とあるのは、「同一
の経済効果を有する清算委託取引（担保型）とし
ての新たな法律関係」とする。

(10) 第30条第5項中「清算約定として」と
あるのは、「清算約定（担保型）として」とする。

(11) 第32条第1項柱書中「未払いの固定金
額及び変動金額の支払債務」とあるのは、「未払
いの固定金額、変動金額及び損益差金の支払債
務」とする。

2 前項の場合には、第6条の次に以下の一条を加えて次に掲げる各規定を適用する。

(損益差金等の授受の申込み)

第7条 乙は、清算約定（担保型）の委託清算約定に関する損益差金等の授受の申込みの指図又は損益差金等の授受の申込みの撤回の指図を行おうとする場合には、甲乙間で合意する日時までに、甲乙間で合意する方法により、その旨を甲に通知するものとする。

2 甲は、前項の通知を受領した場合には、業務方法書等の定めるところにより、クリアリング機構に対して当該通知に係る損益差金等の授受の申込み又は損益差金等の授受の申込みの撤回を行うものとする。

3 第1項の場合には、第20条の次に以下の一条を加えて次に掲げる各規定を適用する。

(損益差金)

第20条の2 甲及び乙は、次の各号に掲げる通貨の清算約定（決済型）の委託清算約定に応じて、当該各号に掲げる日ごとに、清算約定（決済型）の委託清算約定の通貨の損益差金に相当する金銭を授受するものとする。

(1) 円貨建委託清算約定 J S C C営業日

(2) 外貨建委託清算約定 J S C C営業日かつ外貨本国営業日である日

2 清算約定（決済型）の委託清算約定に係る損益差金所要額は、業務方法書等の定めるところにより、クリアリング機構が算出するものとし、甲は当該額を乙に対して通知するものとする。

4 第1項の場合には、第21条の次に以下の一条を加えて次に掲げる各規定を適用する。

(損益差金の授受)

第21条の2 乙は、甲が清算約定（決済型）の委託清算約定に係る損益差金をクリアリング機構に交付すべき場合には、当該損益差金に相当する金銭を、当該損益差金の算出日の翌 J S C C営業日（外貨建清算約定に係る損益差金にあっては、当該損益差金の算出日の後最初に到来する J S C C営業日かつ外貨本国営業日である日）のクリアリング機構への交付時限までの甲乙間で合意する時限までに、甲乙間で合意する方法により甲

に交付する。この場合において、乙が当該損益差金に相当する金銭をクリアリング機構への交付時限までに甲に交付するための業務執行手順を構築することについて実務上困難であると甲乙間であらかじめ合意したときは、当該損益差金算出日から起算して翌々 J S C C 営業日（外貨建清算約定に係る損益差金にあつては、当該クリアリング機構への預託時限である日の後最初に到来する J S C C 営業日かつ外貨本国営業日である日）の同一の時限までに、甲に対して交付するものとする。

2 甲は、クリアリング機構から清算約定（決済型）の委託清算約定に係る損益差金を受領した場合には、当該損益差金に相当する金銭を、甲乙間で合意する時期までに（甲乙間で合意がない場合には、速やかに）、甲乙間で合意する方法により乙に交付する。

5 第 1 項の場合には、第 2 2 条の次に以下の一条を加えて次に掲げる各規定を適用する。

（損益差金に係る調整金の授受）

第 2 2 条の 2 甲及び乙は、本契約及び業務方法書等の定めるところにより、次の各号に掲げる通貨の清算約定（決済型）の委託清算約定に応じて、当該各号に掲げる J S C C 営業日ごとに、清算約定（決済型）の委託清算約定の通貨の損益差金に係る調整金に相当する金銭を授受するものとする。

（1） 円貨建委託清算約定 J S C C 営業日

（2） 外貨建委託清算約定 J S C C 営業日かつ外貨本国営業日である日

2 清算約定（決済型）の委託清算約定の損益差金に係る調整金の額は、業務方法書等の定めるところにより、クリアリング機構が算出するものとし、甲は当該額を乙に対して通知するものとする。

3 乙は、甲が損益差金に係る調整金をクリアリング機構に交付すべき場合には、当該損益差金に係る調整金に相当する金銭を、当該損益差金に係る調整金の算出日の翌 J S C C 営業日（外貨建清算約定の損益差金に係る調整金にあつては、当該損益差金に係る調整金の算出日の後最初に到来す

(削る)

る J S C C 営業日かつ外貨本国営業日である日)のクリアリング機構への交付時限までの甲乙間で合意する時限までに、甲乙間で合意する方法により甲に交付する。この場合において、乙が当該損益差金に係る調整金に相当する金銭をクリアリング機構への交付時限までに甲に交付するための業務執行手順を構築することについて実務上困難であると甲乙間であらかじめ合意したときは、当該損益差金に係る調整金の算出日から起算して翌々 J S C C 営業日 (外貨建清算約定の損益差金に係る調整金にあつては、当該クリアリング機構への預託時限である日の後最初に到来する J S C C 営業日かつ外貨本国営業日である日)の同一の時限までに、甲に対して交付するものとする。

- 4 甲は、クリアリング機構から損益差金に係る調整金を受領した場合には、当該調整金に相当する金銭を、甲乙間で合意する時期までに (甲乙間で合意がない場合には、速やかに)、甲乙間で合意する方法により乙に交付する。

(クロスマージン制度を利用する場合の適用規定の変更)

第 5 5 条 乙がクロスマージン制度を利用する場合、第 2 3 条の 3、第 2 8 条の 9、第 3 4 条、第 3 5 条及び第 3 7 条の 2 の規定の適用については、以下のとおりとする。

(1) 第 2 3 条の 3 第 1 項中「差金発生日から起算して翌々 J S C C 営業日」とあるのは「当該クロスマージン更新差金の発生日から起算して翌々 J S C C 営業日」とする。

(2) 第 2 8 条の 9 第 1 項中「甲とクリアリング機構との間のクロスマージン対象国債先物清算約定に係る債権債務と同一内容の債権債務が成立した場合で」とあるのは「クロスマージン申請者とクリアリング機構との間のクロスマージン対象国債先物清算約定に係る債権債務と同一内容の債権債務が甲とクリアリング機構との間で成立した場合で」とする。

(3) 第 3 4 条第 5 項の規定は、適用しない。

(4) 第 3 5 条第 1 項から第 3 項まで及び第 5 項

中「前条の規定による未決済約定の承継が行われなかったときは」とあるのは「第34条の規定による未決済約定の承継又は第34条の2の規定によるクロスマージン未決済約定の承継が行われなかったときは」とする。

(5) 第35条第1項第1号中「次のaからfに掲げる額の合計額」とあるのは「次のaからgに掲げる額の合計額」と、「bからfまでに掲げる金額の合計額」とあるのは「bからgまでに掲げる金額の合計額」とする。

(6) 第35条第1項第1号a中「第34条に規定する未決済約定の承継を行うことができる期間」とあるのは「第34条に規定する未決済約定の承継又は第34条の2に規定するクロスマージン未決済約定の承継を行うことができる期間」とする。

(7) 第35条第1項第1号b中「業務方法書第94条に規定する清算約定の承継」とあるのは「業務方法書第94条又は第94条の2に規定する清算約定の承継」とする。

(8) 第35条第1項第1号fの次に以下の一項目を加えて適用する。

g 乙がクロスマージン利用者である場合において、乙のクロスマージン対象国債先物清算約定を対象としてクロスマージン処分取引が行われた場合は、当該クロスマージン処分取引により成立した清算約定に係る変動証拠金等の額。

(9) 第35条第5項中「甲乙間に存在するすべての本契約に基づく金銭債務(第1項の期限前終了手数料に相当する額(以下「期限前終了手数料相当額」という。))の支払債務」とあるのは「甲乙間に存在するすべての本契約に基づく金銭債務(第1項の期限前終了手数料に相当する額(以下「期限前終了手数料相当額」という。))の支払債務(本清算取次口座にクロスマージン対象国債先物清算約定が記録されている場合にあっては、当該委託清算約定について生じる第1項の期限前終了手数料の支払債務に、第28条の9第1項の規定により成立する本清算委託取引と同一の経済効果を有する法律関係に関する甲乙間に存

在する支払債務を含むものとする。）」とする。

(10) 第37条の2第1項中「甲は、乙の取次ぎの委託に基づき、乙の計算により、クリアリング機構との間で業務方法書第93条の2第2項に基づきクロスマージン処分取引を行うことができる。ただし、乙が甲と同一の企業集団に含まれない者である場合は、この限りでない。」とあるのは「甲は、乙の取次ぎの委託に基づき、乙の計算により、クリアリング機構との間で業務方法書第93条の2第2項に基づきクロスマージン処分取引を行うことができる。」とする。

2 前項の場合には、第34条の次に以下の二条を加えて適用する。

(クロスマージン未決済約定の承継)

第34条の2 前条の規定にかかわらず、乙は、甲の破綻等により第28条の9第1項に規定する本清算委託取引と同一の経済効果を有する法律関係が成立した場合には、業務方法書等の定める期間内に限り、業務方法書等の定めに従い、承継清算参加者を經由してクリアリング機構にクリアリング機構所定の承継申込書を交付し、当該承継の申込みをクリアリング機構が承諾した場合には、次に掲げる権利義務（以下総称して「クロスマージン未決済約定」という。）を一括して承継清算参加者に承継させることができる。

(1) 甲及びクリアリング機構の間の委託清算約定に係る権利義務(第28条の9第1項の規定により本清算委託取引と同一の経済効果を有する法律関係が成立する直前のもの)と業務方法書等の定める条件が同一となる権利義務

(2) 甲及び乙の間の本清算委託取引に係る権利義務(第28条の9第1項の規定により本清算委託取引と同一の経済効果を有する法律関係が成立する直前のもの)と業務方法書等の定める条件が同一となる権利義務

2 甲及び乙は、前項の規定により承継清算参加者がクロスマージン未決済約定を承継した場合には、当該承継の時点で、第17条の規定により乙が返還請求権を有する当初証拠金が承継清算参加者を代理人としてクリアリング機構に預託された当初証拠金とみなされることについて、本契

約をもってあらかじめ同意する。

3 乙は、第1項の規定によりクリアリング機構に
対してクロスマージン未決済約定の承継の申込
みをする場合には、あらかじめ、承継清算参加者
に対して当該承継の申込みをし、その承諾を得な
ければならない。

4 承継清算参加者がクロスマージン未決済約定
を承継した場合、甲乙の間の本清算委託取引並び
に当該本清算委託取引について授受された変動
証拠金に係る権利義務（甲の破綻等が認定された
時点で弁済期が到来している甲の債務及び業務
方法書第85条の5第1項に規定する決済未了
金額に係る甲の債務を除く。）及び委託当初証拠
金に係る権利義務（第2項の規定により承継清算
参加者を代理人としてクリアリング機構に預託
されたものとみなされる部分に限る。）は、業務
方法書等の定めるところにより、将来に向かって
消滅する。

5 前各項までに規定する乙によるクロスマージ
ン未決済約定の承継は、乙が国債先物承継清算参
加者との間で国債先物承継を行うことについて
合意し、国債先物承継清算参加者を經由してク
リアリング機構所定の国債先物承継申込書を
クリアリング機構に届け出ていることを条件
に行うことができる。

（国債先物清算約定等に係る権利義務の国債先物
承継）

第34条の3 乙は、第28条の9第1項に規定す
る本清算委託取引と同一の経済効果を有する法
律関係が成立した場合には、業務方法書等の定め
る期間内に限り、業務方法書等の定めに従い、国
債先物承継清算参加者を經由してクリアリング
機構にクリアリング機構所定の国債先物承継申
込書を交付し、当該国債先物承継の申込みをク
リアリング機構が承諾した場合には、次に掲げる権
利義務（以下総称して「国債先物清算約定等に係
る権利義務」という。）につき一括して国債先物
承継清算参加者に国債先物承継を行うことがで
きる。

（1） 甲及びクリアリング機構の間の第28条

(削る)

の9第1項に規定するクロスマージン対象国債先物清算約定に係る債権債務と同一内容の債権債務(同項の規定により本清算委託取引と同一の経済効果を有する法律関係が成立した時点のもの)と業務方法書等の定める条件が同一となる権利義務

(2) 甲及び乙の間の第28条の9第1項に規定する本清算委託取引と同一の経済効果を有する法律関係(同項の規定により本清算委託取引と同一の経済効果を有する法律関係が成立した時点のもの)と業務方法書等の定める条件が同一となる権利義務

2 乙は、前項の規定によりクリアリング機構に対して国債先物清算約定等に係る権利義務の国債先物承継の申込みをする場合には、あらかじめ、国債先物承継清算参加者に対して当該国債先物承継の申込みをし、その承諾(乙が国債証券先物取引を国債先物等非清算参加者に委託している場合は当該国債先物等非清算参加者の合意を含む。)を得なければならない。

3 国債先物承継清算参加者に国債先物清算約定等に係る権利義務につき国債先物承継を行った場合、第28条の9第1項に規定するクロスマージン対象国債先物清算約定に係る債権債務と同一内容の債権債務及び本清算委託取引と同一の経済効果を有する法律関係は、業務方法書等の定めるところにより、将来に向かって消滅する。

(清算委託取引又は清算約定の移管に係る適用規定の変更)

第56条 乙が本清算委託取引を甲、甲以外の清算参加者又は他の清算委託者に移管する場合、第28条の5の規定は、次のとおり改めて適用する。

(甲、甲以外の清算参加者又は他の清算委託者への本清算委託取引の移管)

第28条の5 乙は、業務方法書等の定めに従い、本清算委託取引を甲、甲以外の清算参加者又は他の清算委託者(以下本条において「移管先清算委託者」という。)に移管(本清算委託取引及び当該本清算委託取引に基づく債権債務(業務方法書等の定めるところにより債務負担時所要証拠金

の額がクリアリング機構に対して預託又は交付されていることを確認するときに既に発生している当該本清算委託取引（外貨建委託清算約定に関するものに限る。）に基づく預託又は支払いが完了していない決済金額に関する債権債務を除く。以下本項において同じ。）を業務方法書等の定めるところにより将来に向かって消滅させること、又は本清算委託取引及び当該本清算委託取引に基づく債権債務を業務方法書等の定めるところにより将来に向かって消滅させると同時に、移管先清算委託者及び移管先清算委託者の受託清算参加者の間に当該本清算委託取引と同一内容の新たな法律関係を成立させることをいう。以下本条において同じ。）することができる。

2 乙は、本清算委託取引を移管しようとする場合には、あらかじめ甲（甲以外の清算参加者に対して移管する場合には当該清算参加者を、移管先清算委託者に移管する場合には当該移管先清算委託者及びその受託清算参加者を含む。以下本項において同じ。）との間で、当該移管に伴う甲及び乙の間の債権債務の清算その他必要事項に関し、合意しておかなければならない。

2 乙が他の清算委託者から清算委託取引の移管を受ける場合、第28条の6の規定は、次のとおり改めて適用する。

（他の清算委託者からの清算委託取引の移管）

第28条の6 乙は、業務方法書等の定めに従い、他の清算委託者（以下本条において「移管元清算委託者」という。）から移管元清算委託者とその受託清算参加者との間の法律関係（清算委託取引と同様の法律関係に限る。以下「移管対象清算委託取引」という。）の移管（移管対象清算委託取引（業務方法書等の定めるところにより債務負担時所要証拠金の額がクリアリング機構に対して預託又は交付されていることを確認するときに既に発生している当該移管元清算委託者の計算により成立している当該移管元清算委託者の受託清算参加者を当事者とする清算約定（委託分）（外貨建清算約定に限る。）に基づく預託又は支払いが完了していない決済金額に関する債権債務を除く。）を業務方法書等の定めるところによ

り将来に向かって消滅させると同時に、乙及び甲の間に当該法律関係と同一内容の新たな法律関係を成立させることをいう。以下本条において同じ。）を受けることができる。

2 乙は、移管元清算委託者から移管対象清算委託取引の移管を受けようとする場合には、あらかじめ甲及び移管元清算委託者（甲以外の清算参加者を受託清算参加者とする移管元清算委託者から移管を受ける場合には当該清算参加者を含む。以下本項において同じ。）との間で、当該移管に伴う乙、甲及び移管元清算委託者の間の債権債務の清算その他必要事項に関し、合意しておかなければならない。

3 乙が甲以外の清算参加者から清算約定（当該清算参加者の計算により成立している清算約定に限る。）の移管を受ける場合、第28条の6の2の次に以下の一条を加えて次に掲げる各規定を適用する。

（他の清算参加者からの清算約定の移管）

第28条の6の3 乙は、業務方法書の定めに従い、甲以外の清算参加者（以下本条において「移管元清算参加者」という。）から移管元清算参加者とクリアリング機構との間の清算約定（移管元清算参加者の計算により成立している清算約定に限る。）の移管（移管元清算参加者の計算により成立している清算約定（業務方法書等の定めるところにより債務負担時所要証拠金の額がクリアリング機構に対して預託又は交付されていることを確認するときに既に発生している当該清算約定（外貨建清算約定に関するものに限る。）に基づく預託又は支払いが完了していない決済金額に関する債権債務を除く。）と同一の経済効果を有する新たな法律関係を甲及び乙の間に成立させ、当該清算約定を乙の有価証券等清算取次ぎの委託に基づき成立した甲とクリアリング機構の間の委託清算約定とみなすことをいう。以下本条において同じ。）を受けることができる。

2 乙は、移管元清算参加者から清算約定の移管を受けようとする場合には、あらかじめ甲及び移管元清算参加者との間で、当該移管に伴う乙、甲及び移管元清算参加者の間の債権債務の清算その

(削る)

他必要な事項に関し、合意しておかなければならない。

(J S C C 提案型コンプレッションを利用する場合の適用規定の変更)

第 5 7 条 乙が J S C C 提案型コンプレッションを利用する場合、第 2 6 条の 7 の次に以下の一条を加えて適用する。

(委託清算約定に関する J S C C 提案型コンプレッションの申込み)

第 2 6 条の 8 乙は、委託清算約定に関する J S C C 提案型コンプレッションの利用に係る意思表示の指図、J S C C 提案型コンプレッションを行う委託清算約定の申込みの指図、当該申込みの撤回の指図又は J S C C 提案型コンプレッションに係る承諾の指図を行おうとする場合には、甲乙間で合意する日時までに、甲乙間で合意する方法により、その旨を甲に通知するものとする。

2 甲は、前項の通知を受領した場合には、業務方法書等の定めるところにより、クリアリング機構に対して当該通知に係る J S C C 提案型コンプレッションの利用に係る意思表示、J S C C 提案型コンプレッションを行う委託清算約定の申込み、当該申込みの撤回又は J S C C 提案型コンプレッションに係る承諾を行うものとする。

2 前項の場合には、第 2 8 条及び第 2 8 条の 2 の規定は、次のとおり改めて適用する。

(取引毎コンプレッション等による本清算委託取引の終了)

第 2 8 条 取引毎コンプレッション、クーポン・ブレンディング、一括コンプレッション、参加者提案型コンプレッション又は J S C C 提案型コンプレッションにより委託清算約定が終了した場合には、当該委託清算約定に係る本清算委託取引も当然に終了するとともに、当該本清算委託取引に基づく債権債務(業務方法書等の定めるところによりクリアリング機構が取引毎コンプレッション要件、クーポン・ブレンディング要件、一括コンプレッション成立要件、参加者提案型コンプレッション成立要件又は J S C C 提案型コンプレッション成立要件の充足を確認することがで

	<p><u>きたときに既に発生している当該本清算委託取引（外貨建委託清算約定に関するものに限る。）に基づく預託又は支払いが完了していない変動証拠金等に関する債権債務を除く。）は、業務方法書等の定めるところにより将来に向かって消滅するものとする。この場合において、当該本清算委託取引に関し、甲乙間に未決済の金銭がある場合には、甲及び乙は、速やかに当該金銭の授受を行うものとする。</u></p> <p><u>（取引毎コンプレッション等による本清算委託取引の成立）</u></p> <p><u>第28条の2 取引毎コンプレッション、クーポン・ブレンディング、一括コンプレッション、参加者提案型コンプレッション又はJSCC提案型コンプレッションにより甲とクリアリング機構の間に新たな委託清算約定が成立した場合には、甲乙間において当該委託清算約定に係る本清算委託取引が同時に成立するものとする。</u></p>
（削る）	<p><u>（注6）甲及び乙は、乙が損益差金等の授受の申込みを行わない場合には、本契約から第54条を削除することができる。</u></p>
（削る）	<p><u>（注7）甲及び乙は、乙がクロスマージン制度を利用しない場合には、本契約から第55条を削除することができる。</u></p>
（削る）	<p><u>（注8）甲及び乙は、乙による本清算委託取引の甲又は甲に対して有価証券等清算取次ぎの委託を行っている他の清算委託者への移管（乙及び当該他の清算委託者が甲と同一の企業集団に含まれる場合に限る。）、甲に対して有価証券等清算取次ぎの委託を行っている他の清算委託者による清算委託取引の乙への移管（乙及び当該他の清算委託者が甲と同一の企業集団に含まれる場合に限る。）及び甲による清算約定（甲の計算により行うものに限る。）の乙への移管以外の移管を行わない場合には、本契約から第56条を削除することができる。</u></p>
（削る）	<p><u>（注9）甲及び乙は、乙がJSCC提案型コンプレッションを利用しない場合には、本契約から第57条を削除することができる。</u></p>
（削る）	<p><u>（注10）甲及び乙は、本契約に基づいて有する債権の第三者に対する譲渡、質入れその他の処分につい</u></p>

様式第3号の2 清算受託契約の様式（英語）
Interest Rate Swap Clearing Brokerage Agreement

Article 2. Definitions

The terms used herein shall have definitions from the Financial Instruments and Exchange Act (Act No.25 of 1948) (*kin'yuu shouhin torihiki hou*) or the Rules (as defined below) and the following items shall be defined as follows:

(1)~(10) (Omitted)

(10)-2 “Subject Clearing Brokerage Contract (Settlement Type)” (seisan itaku torihiki (kessai gata)) means a Subject Clearing Brokerage Contract having the same economic effect as Cleared Contracts subject to Brokerage that is a Cleared Contract (Settlement Type) (seisan yakujou (kessai gata));

(10)-3 “Subject Clearing Brokerage Contract (Collateral Type)” (seisan itaku torihiki (tampo gata)) means a Subject Clearing Brokerage Contract having the same economic effect as Cleared Contracts subject to Brokerage that is a Cleared Contract (Collateral Type) (seisan yakujou (tampo gata));

(11) (Omitted)

Article 3-3. Amendment to this Agreement

1 If JSCC makes an amendment to the Exhibit Form 3-2 to the Handling Procedures of Interest Rate Swap Business Rules (hereinafter referred to as “Form 3-2”) after the execution of this Agreement, this Agreement shall be amended as a matter of course to the terms and conditions of the Form 3-2 as amended as of the effective date of such amendment.

2 Upon receipt of JSCC’s notification as to an amendment to Form 3-2 pursuant to the provisions of Article 7.2 of the Handling Procedures of Interest Rate Swap Business Rules, Party A shall promptly notify such amended terms and conditions to Party B.

てクリアリング機構の承認を得るための申請を行わない場合には、本契約から第42条ただし書の規定を削除することができる。

様式第3号の2 清算受託契約の様式（英語）
Interest Rate Swap Clearing Brokerage Agreement

Article 2. Definitions

The terms used herein shall have definitions from the Financial Instruments and Exchange Act (Act No.25 of 1948) (*kin'yuu shouhin torihiki hou*) or the Rules (as defined below) and the following items shall be defined as follows:

(1)~(10) (Omitted)

(Newly specified)

(Newly specified)

(11) (Omitted)

(Newly specified)

Article 7. Application for Exchanging Mark-to-Market Difference And Adjustment Amount

1 When Party B intends to instruct Party A to apply for, or to give instruction to withdraw, Application for Exchanging Mark-to-Market Difference And Adjustment Amount in relation to the Cleared Contracts subject to Brokerage which are Cleared Contracts (Collateral Type), it shall notify such effect to Party A by the time agreed between Party A and Party B in the manner agreed between Party A and Party B.

2 Upon receipt of the above-mentioned notice, Party A shall apply for or withdraw Application for Exchanging Mark-to-Market Difference And Adjustment Amount as instructed by Party B to JSCC in accordance with the provisions of the Rules.

Article 9. Clearing Brokerage Account (seisan toritsugi kouza)

1 Party A shall set up an account ("Party B Clearing Brokerage Account") to manage the details of the Subject Clearing Brokerage Contracts, Initial Margin (tousho shoukokin), Customer Initial Margin (itaku tousho shoukokin) and Variation Margin (hendou shoukokin) related to such Subject Clearing Brokerage Contracts, Positions (tategyoku) of the JGB Futures Contracts (kokusai shouken sakimono torihiki) covered under Cross Margining (kurosumajin seido) on Party B's book, Mark-to-Market Difference (soneki sakin) and other Funds to be paid or received between Party A and Party B in accordance with this Agreement and the Rules.

2 (Omitted)

Article 11-2. Increase of Required Initial Margin

1 With an agreement between Party A and Party B, Party A may give a notification of an increase of the Required Initial Margin related to the Cleared Contracts subject to Brokerage related to Party B and a notification related to change of the notified matter as set forth in Article 65-2 of the Business Rules to JSCC in a manner prescribed in the Rules.

2 When lifting the increase of the Required Initial Margin subject to the notification of Paragraph 1 with an agreement between Party A and Party B, Party A shall notify such effect to JSCC in a manner prescribed in the Rules.

Article 7. Deleted

Article 9. Clearing Brokerage Account (seisan toritsugi kouza)

1 Party A shall set up an account ("Party B Clearing Brokerage Account") to manage the details of the Subject Clearing Brokerage Contracts, Initial Margin (tousho shoukokin), Customer Initial Margin (itaku tousho shoukokin) and Variation Margin (hendou shoukokin) related to such Subject Clearing Brokerage Contracts, Positions (tategyoku) of the JGB Futures Contracts (kokusai shouken sakimono torihiki) covered under Cross Margining (kurosumajin seido) on Party B's book and other Funds to be paid or received between Party A and Party B in accordance with this Agreement and the Rules.

2 (Omitted)

(Newly specified)

Section 2 Cash Settlement Amount

Article 20. Variation Margin

1 Party A and Party B shall pay or receive Variation Margin in respect of the relevant currency of the Cleared Contract subject to Brokerage which are Cleared Contracts (Collateral Type) on the day specified below according to the currency of Cleared Contract subject to Brokerage which are Cleared Contracts (Collateral Type):

(1)(2) (Omitted)

2 The required amount of Variation Margin for Cleared Contracts subject to Brokerage which are Cleared Contracts (Collateral Type) shall be calculated by JSCC in accordance with the Rules and Party A shall notify Party B of such required amount.

Article 20-2. Mark-to-Market Difference

1 Party A and Party B shall pay or receive Cash in an amount equivalent to the Mark-to-Market Difference in the relevant currency of the Cleared Contract subject to Brokerage which is a Cleared Contract (Settlement Type) on the day specified below according to the Cleared Contract subject to Brokerage which is a Cleared Contract (Settlement Type) in the below-listed currency:

(1) JPY Cleared Contract subject to Brokerage: JSCC Business Day

(2) Foreign Currency Cleared Contract subject to Brokerage: On the day that is both JSCC Business Day and Foreign Currency Home Business Day

2 The required amount of Mark-to-Market Difference for Cleared Contracts subject to Brokerage that is Cleared Contract (Settlement Type) shall be calculated by JSCC in accordance with the Rules, and Party A shall notify Party B of such amount.

Article 21. Payment or Receipt of Variation Margin

1 When Party A is due to pay to JSCC Variation Margin in relation to Cleared Contracts subject to Brokerage which are Cleared Contracts (Collateral Type), Party B shall pay to Party A Cash in an amount equivalent to the Variation Margin by the time agreed between Party A and Party B that is at or before the cut-off time for its payment to JSCC on the JSCC Business Day following the date of calculation of Variation Margin, or, for Variation Margin related to Foreign Currency Cleared Contracts, on the first day that is both JSCC Business Day and Foreign Currency Home

Section 2 Variation Margin

Article 20. Variation Margin

1 Party A and Party B shall pay or receive Variation Margin in respect of the relevant currency of the Cleared Contract subject to Brokerage on the day specified below according to the currency of Cleared Contract subject to Brokerage:

(1)(2) (Omitted)

2 The required amount of Variation Margin for Cleared Contracts subject to Brokerage shall be calculated by JSCC in accordance with the Rules and Party A shall notify Party B of such required amount.

(Newly specified)

Article 21. Payment or Receipt of Variation Margin

1 When Party A is due to pay to JSCC Variation Margin in relation to Cleared Contracts subject to Brokerage, Party B shall pay to Party A Cash in an amount equivalent to the Variation Margin by the time agreed between Party A and Party B that is at or before the cut-off time for its payment to JSCC on the JSCC Business Day following the date of calculation of Variation Margin, or, for Variation Margin related to Foreign Currency Cleared Contracts, on the first day that is both JSCC Business Day and Foreign Currency Home Business Day following the date of calculation of

Business Day following the date of calculation of such Variation Margin, in the manner agreed between Party A and Party B. If Party A and Party B have agreed in advance that it is practically difficult for Party B to put in place operational procedures for such payment, the payment of Variation Margin shall be made by the above-mentioned cut-off time on the second JSCC Business Day following the date of calculation of Variation Margin, or, in the case of Variation Margin related to Foreign Currency Cleared Contracts, on the first day that is both JSCC Business Day and Foreign Currency Home Business Day following the date such payment to JSCC becomes due.

2 (Omitted)

Article 21-2. Payment or Receipt of Mark-to-Market Difference

1 When Party A is due to pay to JSCC Mark-to-Market Difference in relation to Cleared Contracts subject to Brokerage that is Cleared Contracts (Settlement Type), Party B shall pay to Party A Cash in an amount equivalent to the Mark-to-Market Difference by the time agreed between Party A and Party B that is at or before the cut-off time for its payment to JSCC on the JSCC Business Day following the date of calculation of the Mark-to-Market Difference, or, for Mark-to-Market Difference related to Foreign Currency Cleared Contracts on the first JSCC Business Day and Foreign Currency Home Business Day following the date of calculation of such Mark-to-Market Difference, in the manner agreed between Party A and Party B. If Party A and Party B have agreed in advance that it is practically difficult for Party B to put in place operational procedures for such payment, the payment of the Mark-to-Market Difference to Party A shall be made by the above-mentioned cut-off time on the second JSCC Business Day following the date of calculation of Mark-to-Market Difference, or, in the case of Mark-to-Market Difference related to Foreign Currency Cleared Contracts, the first day that is both JSCC Business Day and Foreign Currency Home Business Day following the date such payment to JSCC becomes due.

2 When Party A receives from JSCC Mark-to-Market Difference in respect of Cleared Contracts subject to Brokerage of Cleared Contract (Settlement Type), Party A shall pay to Party B Cash in an amount equivalent to such Mark-to-Market Difference by the time agreed between Party A and

such Variation Margin, in the manner agreed between Party A and Party B. If Party A and Party B have agreed in advance that it is practically difficult for Party B to put in place operational procedures for such payment, the payment of Variation Margin shall be made by the above-mentioned cut-off time on the second JSCC Business Day following the date of calculation of Variation Margin, or, in the case of Variation Margin related to Foreign Currency Cleared Contracts, on the first day that is both JSCC Business Day and Foreign Currency Home Business Day following the date such payment to JSCC becomes due.

2 (Omitted)

(Newly specified)

Party B, or promptly, absent such agreement, and in the manner agreed between Party A and Party B.

Article 22. Payment or Receipt of Interest on Variation Margin

- 1 Party A and Party B shall pay or receive Cash equivalent to interest on Variation Margin in respect of the relevant currency of the Cleared Contract subject to Brokerage which are Cleared Contracts (Collateral Type) in accordance with this Agreement and the Rules on the JSCC Business Day specified below according to the currency of Cleared Contract subject to Brokerage which are Cleared Contracts (Collateral Type):
(1)(2) (Omitted)

- 2 The amount of interest on Variation Margin for Cleared Contracts subject to Brokerage which are Cleared Contracts (Collateral Type) shall be calculated by JSCC pursuant to the provisions of the Rules, and Party A shall notify Party B of such amount.

3 4 (Omitted)

Article 22-2. Payment or Receipt of Adjustment Amount related to Mark-to-Market Difference

- 1 Party A and Party B shall pay or receive Cash equivalent to Adjustment Amount related to Mark-to-Market Difference (*soneki sakin ni kakaru chouseikin*) in respect of the relevant currency of the Cleared Contract subject to Brokerage which is a Cleared Contract (Settlement Type) in accordance with this Agreement and the Rules on the JSCC Business Day specified below according to Cleared Contract subject to Brokerage which is a Cleared Contract (Settlement Type) in the below-listed currency:
(1) JPY Cleared Contract subject to Brokerage: JSCC Business Day
(2) Foreign Currency Cleared Contract subject to Brokerage: On the day that is both JSCC Business Day and Foreign Currency Home Business Day
- 2 The amount of Adjustment Amount related to Mark-to-Market Difference for Cleared Contracts subject to Brokerage which are Cleared Contracts (Settlement Type) shall be calculated by JSCC pursuant to the provisions of the Rules, and Party A shall notify Party B of such amount.
- 3 When Party A is due to pay Adjustment Amount

Article 22. Payment or Receipt of Interest on Variation Margin

- 1 Party A and Party B shall pay or receive Cash equivalent to interest on Variation Margin in respect of the relevant currency of the Cleared Contract subject to Brokerage in accordance with this Agreement and the Rules on the JSCC Business Day specified below according to the currency of Cleared Contract subject to Brokerage:

(1)(2) (Omitted)

- 2 The amount of interest on Variation Margin for Cleared Contracts subject to Brokerage shall be calculated by JSCC pursuant to the provisions of the Rules, and Party A shall notify Party B of such amount.

3 4 (Omitted)

(Newly specified)

related to Mark-to-Market Difference to JSCC, Party B shall pay to Party A Cash in an amount equivalent to said amount by the time agreed between Party A and Party B that is at or before the cut-off time for its payment to JSCC on the JSCC Business Day following the date of calculation of the Adjustment Amount related to Mark-to-Market Difference, or, in the case of the Adjustment Amount related to Mark-to-Market Difference for Foreign Currency Cleared Contracts, such cut-off time on the first JSCC Business Day and Foreign Currency Home Business Day following the date of calculation of such Adjustment Amount related to Mark-to-Market Difference, in the manner agreed between Party A and Party B. If Party A and Party B have agreed in advance that it is practically difficult for Party B to put in place operational procedures for such payment, the payment of the Adjustment Amount related to Mark-to-Market Difference shall be made by the above-mentioned cut-off time on the second JSCC Business Day following the date of calculation of the Adjustment Amount related to Mark-to-Market Difference, or, in the case of Adjustment Amount related to Mark-to-Market Difference for Foreign Currency Cleared Contracts, the first day that is both JSCC Business Day and Foreign Currency Home Business Day following the date such payment to JSCC becomes due.

- 4 When Party A receives from JSCC Adjustment Amount related to Mark-to-Market Difference, Party A shall pay to Party B Cash in an amount equivalent to said Adjustment Amount related to Mark-to-Market Difference by the time agreed between Party A and Party B, or promptly, absent such agreement, and in the manner agreed between Party A and Party B.

Article 23. Right to Claim Return of Variation Margin
Party A and Party B may not claim the other party to return Variation Margin in relation to Subject Clearing Brokerage Contracts (Collateral Type) except for payment and return in accordance with the provisions of this Agreement and the Rules.

Article 26-8. Application for JSCC-Initiated Compression of Cleared Contract subject to Brokerage

- 1 When, in respect of Cleared Contract subject to Brokerage, Party B intends to give instruction to express its intention of utilization of the JSCC-Initiated Compression, give instruction to apply for the JSCC-Initiated Compression in respect of its Cleared Contract subject to Brokerage, give

Article 23. Right to Claim Return of Variation Margin
Party A and Party B may not claim the other party to return Variation Margin in relation to Subject Clearing Brokerage Contracts except for payment and return in accordance with the provisions of this Agreement and the Rules.

(Newly specified)

instruction to withdraw its application or give instruction to agree to the JSCC-Initiated Compression, Party B shall notify Party A of such intention in the manner and by the date and time separately agreed between Party A and Party B.

2 Upon receipt of the notice set forth in Paragraph 1, Party A shall express the intention of utilization of the JSCC-Initiated Compression, apply for the JSCC-Initiated Compression in respect of the Cleared Contract subject to Brokerage, withdraw the relevant application or agree to the JSCC-Initiated Compression to JSCC as stated in such notice, pursuant to the provisions of the Rules.

Article 28 Termination of Subject Clearing Brokerage Contract as a Result of Per Trade Compression or other Compressions

When a Cleared Contract subject to Brokerage is terminated as a result of a Per Trade Compression, a Blended Rates Compression, a Vendor-Initiated Compression, a Member-Initiated Compression or a JSCC-Initiated Compression, the relevant Subject Clearing Brokerage Contract shall also terminate automatically, and the claims and obligations under the Subject Clearing Brokerage Contracts, other than those related to Cash Settlement Amounts for which deposit or payment under the Subject Clearing Brokerage Contracts related to Foreign Currency Cleared Contracts subject to Brokerage due at the time of JSCC's confirmation of the satisfaction of Per Trade Compression Conditions, Blended Rates Compression Conditions, Vendor-Initiated Compression Conditions, Member-Initiated Compression Conditions or JSCC-Initiated Compression Conditions has not been completed, shall cease to exist and have no future effect in accordance with the provisions of the Rules. In such case, Cash remain unsettled between Party A and Party B with respect to such Subject Clearing Brokerage Contract, if any, shall be promptly settled between Party A and Party B.

Article 28-2. Conclusion of Subject Clearing Brokerage Contracts by Per Trade Compression and other Compressions

When new Cleared Contracts subject to Brokerage which are Cleared Contracts (Collateral Type) come into effect between Party A and JSCC as a result of the Per Trade Compression, the Blended Rates Compression, the Vendor-Initiated Compression, the Member-Initiated Compression or the JSCC-Initiated Compression, the Subject Clearing

Article 28 Termination of Subject Clearing Brokerage Contract as a Result of Per Trade Compression or other Compressions

When a Cleared Contract subject to Brokerage is terminated as a result of a Per Trade Compression, a Blended Rates Compression, a Vendor-Initiated Compression or a Member-Initiated Compression, the relevant Subject Clearing Brokerage Contract shall also terminate automatically, and the claims and obligations under the Subject Clearing Brokerage Contracts, other than those related to Cash Settlement Amounts for which deposit or payment under the Subject Clearing Brokerage Contracts related to Foreign Currency Cleared Contracts subject to Brokerage due at the time of JSCC's confirmation of the satisfaction of Per Trade Compression Conditions, Blended Rates Compression Conditions in accordance with the provisions of the Rules, Vendor-Initiated Compression Conditions or Member-Initiated Compression Conditions has not been completed, shall cease to exist and have no future effect in accordance with the provisions of the Rules. In such case, Cash remain unsettled between Party A and Party B with respect to such Subject Clearing Brokerage Contract, if any, shall be promptly settled between Party A and Party B.

Article 28-2. Conclusion of Subject Clearing Brokerage Contracts by Per Trade Compression and other Compressions

When new Cleared Contracts subject to Brokerage come into effect between Party A and JSCC as a result of the Per Trade Compression, the Blended Rates Compression, the Vendor-Initiated Compression or the Member-Initiated Compression, the Subject Clearing Brokerage Contracts corresponding to such Cleared Contracts

Brokerage Contracts (Collateral Type) corresponding to such Cleared Contracts subject to Brokerage which are Cleared Contracts (Collateral Type) shall come into effect between Party A and Party B at the same time.

Article 28-3. Position Transfer of Subject Clearing Brokerage Contract to Other Clearing Participant
1~3 (Omitted)

4 When JSCC has accepted the request for the Position Transfer made pursuant to the provision of Paragraph 1, the claims and obligations specified in Paragraph 1 shall accrue among JSCC, Successor Clearing Broker and Party B at the time of such acceptance. In this case, claims and obligations between Successor Clearing Broker and JSCC shall be treated as those under the Cleared Contracts subject to Brokerage which are Cleared Contracts (Collateral Type) while claims and obligations between Successor Clearing Broker and Party B shall be treated as those under the Clearing Brokerage Contracts (Collateral Type).

5 (Omitted)

Article 28-4. Position Transfer of Clearing Brokerage Contracts from other Clearing Participant
1 2 (Omitted)

3 If the Carrying Clearing Broker's Position Transfer Cleared Contracts are transferred to Party A pursuant to the provision of Paragraph 1, the Carrying Clearing Broker's Position Transfer Cleared Contracts shall be deemed as the Cleared Contracts subject to Brokerage which are Cleared Contracts (Collateral Type) and the Subject Clearing Brokerage Contracts (Collateral Type) for the purpose of this Agreement and the provisions of this Agreement shall apply accordingly.

4 (Omitted)

Article 28-5. Transfer of Subject Clearing Brokerage Contracts to Party A, Other Clearing Participant or Other Customer

1 Subject to the provisions of the Rules, Party B may Transfer the Subject Clearing Brokerage Contracts to Party A, any other Clearing Participant (referred to as "Transferee Clearing Participant" in this Article) or any other Customer (*seisan itakusha*) (referred to as "Transferee Customer" in this Article).

subject to Brokerage shall come into effect between Party A and Party B at the same time.

Article 28-3. Position Transfer of Subject Clearing Brokerage Contract to Other Clearing Participant
1~3 (Omitted)

4 When JSCC has accepted the request for the Position Transfer made pursuant to the provision of Paragraph 1, the claims and obligations specified in Paragraph 1 shall accrue among JSCC, Successor Clearing Broker and Party B at the time of such acceptance.

5 (Omitted)

Article 28-4. Position Transfer of Clearing Brokerage Contracts from other Clearing Participant
1 2 (Omitted)

3 If the Carrying Clearing Broker's Position Transfer Cleared Contracts are transferred to Party A pursuant to the provision of Paragraph 1, the Carrying Clearing Broker's Position Transfer Cleared Contracts shall be deemed as the Cleared Contracts subject to Brokerage and the Subject Clearing Brokerage Contracts for the purpose of this Agreement and the provisions of this Agreement shall apply accordingly.

4 (Omitted)

Article 28-5. Transfer of Subject Clearing Brokerage Contracts to Party A or Other Customer

1 Subject to the provisions of the Rules, Party B may Transfer the Subject Clearing Brokerage Contracts to Party A or any other Customer (*seisan itakusha*) ("Transferee Customer").

For the purpose of this Article, "Transfer" means (i) to have a Subject Clearing Brokerage Contract and the claims and obligations under the Subject Clearing Brokerage Contract, other than those related to Settlement Amounts for which deposit or payment under the Subject Clearing Brokerage Contracts related to Foreign Currency Cleared Contracts due at the time of the confirmation of the deposit with or payment to JSCC of the Margin Required to Clear pursuant to the provisions of the Rules has not been completed, cease to exist pursuant to the provisions of the Rules, or (ii) to have a Subject Clearing Brokerage Contract and the claims and obligations under the Subject Clearing Brokerage Contract, other than those related to Settlement Amounts for which deposit or payment under the Subject Clearing Brokerage Contracts related to Foreign Currency Cleared Contracts subject to Brokerage due at the time of the confirmation of the deposit with or payment to JSCC of the Margin Required to Clear has not been completed, cease to exist pursuant to the provisions of the Rules and simultaneously to have a new legal relationship with the same terms and conditions come into effect between the Transferee Customer and the Clearing Broker for the Transferee Customer.

- 2 Before requesting a Transfer of a Subject Clearing Brokerage Contract, Party B shall agree in advance with Party A, and the Transferee Clearing Participant, if the Subject Clearing Brokerage Contract is transferred to a Transferee Clearing Participant, or the Transferee Customer and its Clearing Broker, if the Subject Clearing Brokerage Contract is transferred to a Transferee Customer, on the settlement of claims and obligations between them arising from the Transfer and other necessary matters.

Article 28-6. Transfer of Clearing Brokerage Contracts from Other Customer

- 1 Subject to the provisions of the Rules, Party B may accept a Transfer from another Customer (referred to as "Transferor Customer" in this Article) of legal relationship between the Transferor Customer and its Clearing Broker that are similar to Clearing Brokerage Contracts (referred to as "Transferred Clearing Brokerage Contract").

For the purpose of this Article, "Transfer" means a process (i) to have a Subject Clearing Brokerage Contract and the claims and obligations under the Subject Clearing Brokerage Contract, other than those related to Settlement Amounts for which deposit or payment under the Subject Clearing Brokerage Contracts related to Foreign Currency Cleared Contracts subject to Brokerage due at the time of the confirmation of the deposit with or payment to JSCC of the Margin Required to Clear pursuant to the provisions of the Rules has not been completed, cease to exist and have no future effect pursuant to the provisions of the Rules, or (ii) to have a Subject Clearing Brokerage Contract and the claims and obligations under the Subject Clearing Brokerage Contract, other than those related to Settlement Amounts for which deposit or payment under the Subject Clearing Brokerage Contracts related to Foreign Currency Cleared Contracts subject to Brokerage due at the time of the confirmation of the deposit with or payment to JSCC of the Margin Required to Clear pursuant to the provisions of the Rules has not been completed, cease to exist and have no future effect pursuant to the provisions of the Rules and simultaneously to have a new Clearing Brokerage Contract with the same terms and conditions come into effect between another Customer for which Party A provides Clearing Brokerage service and Party A.

- 2 Before requesting a Transfer of a Subject Clearing Brokerage Contract, Party B shall agree in advance with Party A, or Party A and the Transferee Customer (if the Subject Clearing Brokerage Contract is Transferred to a Transferee Customer), on the settlement of claims and obligations between Party A and Party B, or among Party A, Party B and the Transferee Customer (if the Subject Clearing Brokerage Contract is Transferred to a Transferee Customer), arising from the Transfer and other necessary matters.

Article 28-6. Transfer of Clearing Brokerage Contracts from Other Customer

- 1 Subject to the provisions of the Rules, Party B may accept a Transfer from another Customer for whom Party A provides Clearing Brokerage service ("Transferor Customer") of legal relationship between the Transferor Customer and Party A that are similar to Clearing Brokerage Contracts ("Transferred Clearing Brokerage Contract").

For the purpose of this Article, "Transfer" means to have Transferred Clearing Brokerage Contract, other than the claims and obligations related to Settlement Amounts for which deposit or payment under the Customer's Cleared Contracts of the Clearing Broker for the Transferor Customer on the book of such Transferor Customer related to Foreign Currency Cleared Contracts due at the time of the confirmation of the deposit with or payment to JSCC of the Margin Required to Clear pursuant to the provisions of the Rules has not been completed, cease to exist pursuant to the provisions of the Rules and simultaneously to have a new legal relationship as the Clearing Brokerage Contracts (Collateral Type) with the same terms and conditions come into effect between Party A and Party B.

- 2 Before accepting Transfer of the Transferred Clearing Brokerage Contract from the Transferor Customer, Party B shall agree in advance with Party A and the Transferor Customer (or, when accepting transfer from the Transferor Customer whose Clearing Broker is a Clearing Participant other than Party A, the Transferor Customer and the Clearing Broker for the Transferor Customer) on the settlement of claims and obligations among them arising from the Transfer and other necessary matters.

Article 28-6-2. Transfer of Cleared Contracts from Party A

- 1 Subject to the provisions of the Rules, Party A may transfer to Party B the Cleared Contracts between Party A and JSCC on Party A's proprietary account.

For the purpose of this Article, "Transfer" means a process to have a new legal relationship as a Clearing Brokerage Contract (Collateral Type) with the same economic effect as the Cleared Contracts on Party A's proprietary account, other than the claims and obligations related to Settlement Amounts for which deposit or payment under the Cleared Contracts related to Foreign Currency Cleared Contracts due at the time of the confirmation of the deposit with or payment to JSCC of the Margin Required to Clear pursuant to the provisions of the Rules has not been completed, come into effect between Party A and Party B and deem such Cleared Contracts as Cleared Contracts subject to Brokerage which are Cleared Contracts (Collateral Type) between JSCC and Party A as a result of its Clearing Brokerage for Party B under

For the purpose of this Article, "Transfer" means a process to have a legal relationship between another Customer for whom Party A provides Clearing Brokerage service and Party A, other than the claims and obligations related to Settlement Amounts for which deposit or payment under the Customer's Cleared Contracts for such other Customer related to Foreign Currency Cleared Contracts due at the time of the confirmation of the deposit with or payment to JSCC of the Margin Required to Clear pursuant to the provisions of the Rules has not been completed, cease to exist and have no future effect pursuant to the provisions of the Rules and simultaneously to have a new legal relationship with the same terms and conditions come into effect between Party A and Party B.

- 2 Before accepting Transfer of the Transferred Clearing Brokerage Contract from the Transferor Customer, Party B shall agree in advance with Party A and the Transferor Customer on the settlement of claims and obligations among Party A, Party B and the Transferor Customer arising from the Transfer and other necessary matters.

Article 28-6-2. Transfer of Cleared Contracts from Party A

- 1 Subject to the provisions of the Rules, Party A may transfer to Party B the Cleared Contracts between Party A and JSCC on Party A's proprietary account.

For the purpose of this Article, "Transfer" means a process to have a new legal relationship having the same economic effect as the Cleared Contracts on Party A's proprietary account, other than the claims and obligations related to Settlement Amounts for which deposit or payment under the Cleared Contracts related to Foreign Currency Cleared Contracts due at the time of the confirmation of the deposit with or payment to JSCC of the Margin Required to Clear pursuant to the provisions of the Rules has not been completed, come into effect between Party A and Party B and deem such Cleared Contracts as Cleared Contracts subject to Brokerage between JSCC and Party A as a result of its Clearing Brokerage for Party B under the Clearing Brokerage.

the Clearing Brokerage.

2 (Omitted)

Article 28-6-3. Transfer of Cleared Contracts from Other Clearing Participant

1 Subject to the provisions of the Rules, Party B may accept a transfer from a Clearing Participant other than Party A (referred to as "Transferor Clearing Participant" in this Article) the Cleared Contracts between the Transferor Clearing Participant and JSCC on the Transferor Clearing Participant's proprietary book.

For the purpose of this Article, "transfer" means to have a new legal relationship having the same economic effect as the Cleared Contracts on the Transferor Clearing Participant's proprietary book, other than the claims and obligations related to settlement amounts for which deposit or payment under the Cleared Contracts related to Foreign Currency Cleared Contracts due at the time of the confirmation of the deposit with or payment to JSCC of the Margin Required to Clear pursuant to the provisions of the Rules has not been completed, come into effect between Party A and Party B and deem such Cleared Contracts as Cleared Contracts subject to Brokerage between JSCC and Party A acting as an agent for Party B under the Clearing Brokerage.

2 When intending to accept a transfer of Cleared Contracts from a Transferor Clearing Participant, Party B shall agree in advance with Party A and the Transferor Clearing Participant on the settlement of claims and obligations among them arising from the transfer and other necessary matters.

Article 28-9. Legal Relationship related to Cross Margined JGB Futures Cleared Contracts

1 When the claims and obligations with the same terms and conditions as those of Cross Margined JGB Futures Cleared Contract that is recorded on Party B Clearing Brokerage Account between the Cross Margining Requester and JSCC came into existence between Party A and JSCC pursuant to the provisions of the Rules, simultaneously with the time when such claims and obligations come into effect, the legal relationship having the same economic effect as a Subject Clearing Brokerage Contract which would come into effect if such claims and obligations come into effect as a result of Party A's Clearing Brokerage for Party B under this

2 (Omitted)

(Newly specified)

Article 28-9. Legal Relationship related to Cross Margined JGB Futures Cleared Contracts

1 When the claims and obligations with the same terms and conditions as those of Cross Margined JGB Futures Cleared Contract that is recorded on Party B Clearing Brokerage Account came into existence between Party A and JSCC pursuant to the provisions of the Rules, simultaneously with the time when such claims and obligations come into effect, the legal relationship having the same economic effect as a Subject Clearing Brokerage Contract which would come into effect if such claims and obligations come into effect as a result of Party A's Clearing Brokerage for Party B under this Agreement shall arise between Party A and Party B.

<p>Agreement shall arise between Party A and Party B.</p> <p>2 (Omitted)</p> <p>Article 30. Termination of Subject Clearing Brokerage Contracts upon Occurrence of Event of Default 1~4 (Omitted)</p> <p>5 If all Subject Clearing Brokerage Contracts are terminated pursuant to the provision of Paragraph 2 or 3, the Cleared Contracts subject to Brokerage corresponding to the Subject Clearing Brokerage Contracts shall remain in force as the Cleared Contracts (<u>Collateral Type</u>) between JSCC and Party A on its proprietary account.</p> <p>6~9 (Omitted)</p> <p>Article 32. Close-Out Netting of Claims and Obligations upon Termination of Subject Clearing Brokerage Contracts If all Subject Clearing Brokerage Contracts are terminated pursuant to the provision of Article 30.2 or 30.3 of this Agreement, all monetary obligations between Party A and Party B under this Agreement outstanding as of the Early Termination Date, including the obligation to pay the Early Termination Amount upon the termination of the Subject Clearing Brokerage Contracts pursuant to the provision of Article 30.7 of this Agreement, the obligation to return Customer Initial Margin and Variation Margin pursuant to the provision of Article 31 of this Agreement, the obligation to pay unpaid Fixed Amount, Floating Amount <u>and Mark-to-Market Difference</u> and any and all other monetary obligations outstanding between Party A and Party B, shall be settled as follows: (1)~(5) (Omitted)</p> <p>Article 34. Position Transfer of Outstanding Contracts 1~4 (Omitted)</p> <p>(Removed)</p> <p><u>Article 34-2. Position Transfer of Outstanding Cross Margined Contracts</u></p>	<p>2 (Omitted)</p> <p>Article 30. Termination of Subject Clearing Brokerage Contracts upon Occurrence of Event of Default 1~4 (Omitted)</p> <p>5 If all Subject Clearing Brokerage Contracts are terminated pursuant to the provision of Paragraph 2 or 3, the Cleared Contracts subject to Brokerage corresponding to the Subject Clearing Brokerage Contracts shall remain in force as the Cleared Contracts between JSCC and Party A on its proprietary account.</p> <p>6~9 (Omitted)</p> <p>Article 32. Close-Out Netting of Claims and Obligations upon Termination of Subject Clearing Brokerage Contracts If all Subject Clearing Brokerage Contracts are terminated pursuant to the provision of Article 30.2 or 30.3 of this Agreement, all monetary obligations between Party A and Party B under this Agreement outstanding as of the Early Termination Date, including the obligation to pay the Early Termination Amount upon the termination of the Subject Clearing Brokerage Contracts pursuant to the provision of Article 30.7 of this Agreement, the obligation to return Customer Initial Margin and Variation Margin pursuant to the provision of Article 31 of this Agreement, the obligation to pay unpaid Fixed Amount <u>and</u> Floating Amount and any and all other monetary obligations outstanding between Party A and Party B, shall be settled as follows: (1)~(5) (Omitted)</p> <p>Article 34. Position Transfer of Outstanding Contracts 1~4 (Omitted)</p> <p><u>5 Notwithstanding the provision of Paragraph 1, when a notification is given by Party A to JSCC to the effect that Party B is a Cross Margining User in accordance with the provision of Article 28-7.2 of this Agreement, Party B may not request Position Transfer as set forth in Paragraph 1.</u></p>
---	---

- 1 Notwithstanding the provision of Article 34, when the legal relationship with the same economic effect as the Subject Clearing Brokerage Contracts set forth in Article 28-9.1 comes into existence as a result of a Default of Party A, Party B may cause the claims and obligations listed below (collectively the "Outstanding Cross Margined Contracts") to be transferred through Position Transfer as a whole to one or more Successor Clearing Brokers through the submission of a Position Transfer Request in the form prescribed by JSCC to JSCC via the Successor Clearing Broker(s) and if JSCC accepts such request, in accordance with the provisions of the Rules. This may only be done during the period specified in the Rules: (Newly specified)
- (1) The claims and obligations of which the terms and conditions as prescribed in the Rules are identical to the claims and obligations under the Cleared Contracts subject to Brokerage between Party A and JSCC which are in effect immediately before the legal relationship having the same economic effect as the Subject Clearing Brokerage Contract coming into existence pursuant to the provision of Article 28-9.1 of this Agreement;
- (2) The claims and obligations of which the terms and conditions as prescribed in the Rules are identical to the claims and obligations under the Subject Clearing Brokerage Contracts between Party A and Party B which are in effect immediately before the legal relationship having the same economic effect as the Subject Clearing Brokerage Contracts coming into existence pursuant to the provision of Article 28-9.1 of this Agreement.
- 2 Party A and Party B hereby agree in advance that when the Outstanding Cross Margined Contracts are transferred to the Successor Clearing Broker(s) pursuant to the provision of Paragraph 1, Initial Margin in which Party B has the right to claim the return pursuant to the provision of Article 17 of this Agreement shall be deemed as Initial Margin deposited with JSCC through the Successor Clearing Broker(s) acting as agent of Party B at the time of such Position Transfer.
- 3 Where Party B requests to JSCC the Position Transfer of the Outstanding Cross Margined Contracts pursuant to the provision of Paragraph 1,

Party B shall request to the Successor Clearing Broker the Position Transfer and shall obtain the consent of the Successor Clearing Broker in advance.

4 When the Outstanding Cross Margined Contracts are transferred to the Successor Clearing Broker(s), the claims and obligations arising as a result of the Subject Clearing Brokerage Contracts between Party A and Party B as well as the claims and obligations resulting from Variation Margin paid or received between them in relation to such Subject Clearing Brokerage Contracts, excluding the obligations of Party A that is due at the time of the declaration of the Default in respect of Party A and the obligations of Party A related to Unpaid Amount set forth in Article 85-5.1 of the Business Rules, and the claims and obligations relating to Customer Initial Margin in the amount equal to those deemed to have been deposited with JSCC by Party B through the Successor Clearing Broker(s) acting as agent pursuant to the provision of Paragraph 2, shall cease to exist and have no future effect in accordance with the Rules.

5 The Position Transfer of Outstanding Cross Margined Contracts by Party B as set forth in Paragraphs 1 through 4 above may only be allowed when Party B has agreed with the JGB Futures Successor Clearing Broker (*kokusai sakimono shoukei seisan sankasha*) on the JGB Futures Position Transfer (*kokusai sakimono shoukei*), and submitted a request for JGB Futures Position Transfer in the form prescribed by JSCC to JSCC via the JGB Futures Successor Clearing Broker.

Article 34-3. JGB Futures Position Transfer of Claims and Obligations related to JGB Futures Cleared Contracts (*kokusai sakimono seisan yakujou*)

1 When the legal relationship having the same economic effect as the Subject Clearing Brokerage Contract set forth in Article 28-9.1 of this Agreement comes into existence, Party B may cause the claims and obligations listed below (hereinafter collectively referred to as the "Claims and Obligations related to JGB Futures Cleared Contracts ") to be transferred through Position Transfer as a whole to a JGB Futures Successor Clearing Broker through the submission of a Position Transfer Request in the form prescribed by JSCC to JSCC via the JGB Futures Successor Clearing Broker and if JSCC accepts such request, in accordance with the provisions of the Rules. This may only be done

(Newly specified)

during the period specified in the Rules:

(1) The claims and obligations of which the terms and conditions as prescribed in the Rules are identical to the claims and obligations with the same terms and conditions as those related to Cross Margined JGB Futures Cleared Contracts set forth in Article 28-9.1 between Party A and JSCC which are in effect at the time when the legal relationship having the same economic effect as the Subject Clearing Brokerage Contracts comes into existence according to the provision of Article 28-9.1;

(2) The claims and obligations of which the terms and conditions as prescribed in the Rules are identical to the legal relationship having the same economic effect as the Subject Clearing Brokerage Contracts set forth in Article 28-9.1 between Party A and Party B which are in effect at the time when the legal relationship having the same economic effect as the Subject Clearing Brokerage Contract comes into existence according to the provision of Article 28-9.1.

2 Where Party B requests to JSCC a JGB Futures Position Transfer in respect of the claims and obligations related to JGB Futures Cleared Contracts and the like pursuant to the provision of Paragraph 1, Party B shall request to the JGB Futures Successor Clearing Broker the JGB Futures Position Transfer and obtain the consent of the JGB Futures Successor Clearing Broker (and the JGB Futures Non-Clearing Participant, when the JGB Futures Contracts of Party B are traded through a JGB Futures Non-Clearing Participant) in advance.

3 When a JGB Futures Position Transfer to the JGB Futures Successor Clearing Broker is effected in respect of the claims and obligations related to JGB Futures Cleared Contracts and the like, the claims and obligations identical to the claims and obligations related to the Cross Margined JGB Futures Cleared Contracts set forth in Article 28-9.1 and the legal relationship having the same economic effect as the Subject Clearing Brokerage Contracts shall cease to exist and have no future effect pursuant to the provisions of the Rules.

Article 35. Close-Out Netting of Subject Clearing Brokerage Contracts if Outstanding Contracts are not

Article 35. Close-Out Netting of Subject Clearing Brokerage Contracts if Outstanding Contracts are not

Transferred

1 Upon termination of the Cleared Contracts subject to Brokerage pursuant to the provision of Article 33 of this Agreement, if the Outstanding Contracts are not transferred pursuant to the provision of Article 34 of this Agreement or the Outstanding Cross Margined Contracts are not transferred pursuant to the provision of Article 34-2, all Subject Clearing Brokerage Contracts shall be automatically terminated without further notice from Party A or Party B, and Party A and Party B shall pay or receive the Early Termination Amount with respect to all of those Subject Clearing Brokerage Contracts. In this case, the Early Termination Amount shall be the sum of the Profit and Loss before Default calculated pursuant to the provision of Paragraph 2 and the Post-Default Allocated Profit and Loss calculated in the manner described below. For the purpose of this Paragraph, when the Cash Settlement Amount is to be paid or received in any currency other than Japanese yen, it shall be Japanese yen equivalent of such amount converted using the quotes of foreign exchange rate set forth in Article 6 of the Rules on Default Settlement Regarding Clearing Participants in Relation to IRS Clearing Business (*kinri suwappu torihiki seisan gyoumu ni kansuru seisan sankasha no hatan shori ni kansuru kisoku*):

- (1) The amount of the Post-Default Allocated Profit and Loss shall be the sum of the amounts obtained pursuant to a. through g. below, or, if Party B is not a Customer set forth in Article 94.1 of the Business Rules, pursuant to b. through g. below:

a. (Omitted)

b. The total amount of the portion, allocated to the Cleared Contracts subject to Brokerage, of the Cash Settlement Amount, to be paid or received on the second JSCC Business Day following the Last Day of Position Transfer Window applicable to Party B, arising from:

(i) (Omitted)

(ii) Party A's Customer's Cleared Contracts that are confirmed not to be transferred pursuant to Article 94 or Article 94-2 of the Business Rules by the JSCC Business Day preceding the Last Day of Position Transfer Window applicable to Party B;

Transferred

1 Upon termination of the Cleared Contracts subject to Brokerage pursuant to the provision of Article 33 of this Agreement, if the Outstanding Contracts are not transferred pursuant to the provision of Article 34 of this Agreement, all Subject Clearing Brokerage Contracts shall be automatically terminated without further notice from Party A or Party B, and Party A and Party B shall pay or receive the Early Termination Amount with respect to all of those Subject Clearing Brokerage Contracts. In this case, the Early Termination Amount shall be the sum of the Profit and Loss before Default calculated pursuant to the provision of Paragraph 2 and the Post-Default Allocated Profit and Loss calculated in the manner described below. For the purpose of this Paragraph, when the Cash Settlement Amount is to be paid or received in any currency other than Japanese yen, it shall be Japanese yen equivalent of such amount converted using the quotes of foreign exchange rate set forth in Article 6 of the Rules on Default Settlement Regarding Clearing Participants in Relation to IRS Clearing Business (*kinri suwappu torihiki seisan gyoumu ni kansuru seisan sankasha no hatan shori ni kansuru kisoku*):

- (1) The amount of the Post-Default Allocated Profit and Loss shall be the sum of the amounts obtained pursuant to a. through f. below, or, if Party B is not a Customer set forth in Article 94.1 of the Business Rules, pursuant to b. through f. below:

a. (Omitted)

b. The total amount of the portion, allocated to the Cleared Contracts subject to Brokerage, of the Cash Settlement Amount, to be paid or received on the second JSCC Business Day following the Last Day of Position Transfer Window applicable to Party B, arising from:

(i) (Omitted)

(ii) Party A's Customer's Cleared Contracts that are confirmed not to be transferred pursuant to Article 94 of the Business Rules by the JSCC Business Day preceding the Last Day of Position Transfer Window applicable to Party B;

(in this b. through f. below, the Cleared Contracts that are confirmed not to be transferred pursuant to Article 94 of the Business Rules by the JSCC Business Day preceding the Last Day of Position Transfer Window shall be referred to as the "Subject Cleared Contracts for Hedge")

(iii) (iv) (Omitted)

The allocation shall be determined by prorating said amount according to the risk (as such term set forth in Item(1)-3 below) respectively calculated with respect to the Subject Cleared Contracts for Hedge, the Cleared Contracts subject to Brokerage as of the Last Day of Position Transfer Window applicable to Party B;

c.~f. (Omitted)

g. When Party B is a Cross Margining User, if a Cross Margining Liquidation Transaction is executed in respect of Party B's Cross Margined JGB Futures Cleared Contracts, the amount equal to the Cash Settlement Amount related to the Cleared Contract which comes into existence as a result of such Cross Margining Liquidation Transaction.

(1)-2~(3) (Omitted)

2~6 (Omitted)

7 If the Subject Clearing Brokerage Contracts are terminated pursuant to the provision of Paragraph 1, all monetary obligations outstanding between Party A and Party B under this Agreement as of the Initial Loss-Determination Date shall be settled as set forth below. Such monetary obligations shall include the obligations to pay the Early Termination Amount as a result of termination of the Subject Clearing Brokerage Contracts pursuant to the provision of Paragraph 1, which include, if the Cross Margined JGB Futures Cleared Contracts are recorded on the Party B Clearing Brokerage Account, the payment obligation existing between Party A and Party B in respect to the legal relationship having the same economic effect as the Subject Clearing Brokerage Contracts that will

(in this b. through f. below, the Cleared Contracts that are confirmed not to be transferred pursuant to Article 94 of the Business Rules by the JSCC Business Day preceding the Last Day of Position Transfer Window shall be referred to as the "Subject Cleared Contracts for Hedge")

(iii) (iv) (Omitted)

The allocation shall be determined by prorating said amount according to the risk (as such term set forth in Item(1)-3 below) respectively calculated with respect to the Subject Cleared Contracts for Hedge, the Cleared Contracts subject to Brokerage as of the Last Day of Position Transfer Window applicable to Party B;

c.~f. (Omitted)

(Newly specified)

(1)-2~(3) (Omitted)

2~6 (Omitted)

7 If the Subject Clearing Brokerage Contracts are terminated pursuant to the provision of Paragraph 1, all monetary obligations outstanding between Party A and Party B under this Agreement as of the Initial Loss-Determination Date shall be settled as set forth below. Such monetary obligations shall include the obligations to pay the Early Termination Amount as a result of termination of the Subject Clearing Brokerage Contracts pursuant to the provision of Paragraph 1 (where Paragraph 3 applies, other than the payment obligations related to the Post-Default Allocated Profit and Loss set forth in Paragraph 3; the same applies in this Paragraph), the obligations to return Variation Margin pursuant to the provision of Paragraph 4, the obligations to return Customer Initial Margin

come into existence pursuant to the provision of Article 28-9.1 of this Agreement (where Paragraph 3 applies, other than the payment obligations related to the Post-Default Allocated Profit and Loss set forth in Paragraph 3; the same applies in this Paragraph), the obligations to return Variation Margin pursuant to the provision of Paragraph 4, the obligations to return Customer Initial Margin pursuant to the provisions of Paragraphs 5 and 6, the obligations to pay Fixed Amount and Floating Amount that remain unpaid, if any, and any and all other monetary obligations outstanding between Party A and Party B:

(1)~(5) (Omitted)

8 9 (Omitted)

Article 36. Position Transfer of Outstanding Contracts Due to Default of Other Clearing Participants

1 2 (Omitted)

3 Upon the Position Transfer of the Defaulting Clearing Participant's Outstanding Contracts to Party A pursuant to the provision of Paragraph 1, the provisions of this Agreement shall apply to the Defaulting Clearing Participant's Outstanding Contracts transferred to Party A as if they are the Cleared Contracts subject to Brokerage which are Cleared Contracts (Collateral Type) and the Subject Clearing Brokerage Contracts (Collateral Type) under this Agreement.

4 (Omitted)

Article 37. Hedge Transaction

1 (Omitted)

2 When a Hedge Transaction is executed between JSCC and Party A pursuant to the provision of Paragraph 1, the provisions of this Agreement shall apply as if that Hedge Transaction is the Cleared Contract subject to Brokerage which are Cleared Contracts (Collateral Type) which comes into effect as a result of Party A's Clearing Brokerage for Party B, and the legal relationships between Party A and Party B in respect of that Hedge Transaction is the Subject Clearing Brokerage Contract (Collateral Type) corresponding to the Hedge Transaction which is deemed as the Cleared Contract subject to Brokerage which are Cleared Contracts (Collateral Type) pursuant to the provision of this paragraph.

pursuant to the provisions of Paragraphs 5 and 6, the obligations to pay Fixed Amount and Floating Amount that remain unpaid, if any, and any and all other monetary obligations outstanding between Party A and Party B:

(1)~(5) (Omitted)

8 9 (Omitted)

Article 36. Position Transfer of Outstanding Contracts Due to Default of Other Clearing Participants

1 2 (Omitted)

3 Upon the Position Transfer of the Defaulting Clearing Participant's Outstanding Contracts to Party A pursuant to the provision of Paragraph 1, the provisions of this Agreement shall apply to the Defaulting Clearing Participant's Outstanding Contracts transferred to Party A as if they are the Cleared Contracts subject to Brokerage and the Subject Clearing Brokerage Contracts under this Agreement.

4 (Omitted)

Article 37. Hedge Transaction

1 (Omitted)

2 When a Hedge Transaction is executed between JSCC and Party A pursuant to the provision of Paragraph 1, the provisions of this Agreement shall apply as if that Hedge Transaction is the Cleared Contract subject to Brokerage which comes into effect as a result of Party A's Clearing Brokerage for Party B, and the legal relationships between Party A and Party B in respect of that Hedge Transaction is the Subject Clearing Brokerage Contract corresponding to the Hedge Transaction which is deemed as the Cleared Contract subject to Brokerage pursuant to the provision of this paragraph.

Article 37-2. Cross Margining Liquidation Transaction

1 Under Clearing Brokerage for Party B, Party A may execute Cross Margining Liquidation Transactions with JSCC on Party B's book in accordance with Article 93-2.2 of the Business Rules.

2 When a Cross Margining Liquidation Transaction is executed between JSCC and Party A pursuant to the provision of Paragraph 1, the provisions of this Agreement shall apply as if that Cross Margining Liquidation Transaction is the Cleared Contract subject to Brokerage which are Cleared Contracts (Collateral Type) which comes into effect as a result of Party A's Clearing Brokerage for Party B, and the legal relationships between Party A and Party B in respect of that Cross Margining Liquidation Transaction is the Subject Clearing Brokerage Contract (Collateral Type) corresponding to the Cross Margining Liquidation Transaction which is deemed as the Cleared Contract subject to Brokerage which are Cleared Contracts (Collateral Type) pursuant to the provision of this paragraph.

Article 38. Default Auction

1 (Omitted)

2 When the Auction Transactions come into effect between JSCC and Party A pursuant to the provision of Paragraph 1, the provisions of this Agreement shall apply as if the Auction Transactions are the Cleared Contracts subject to Brokerage which are Cleared Contracts (Collateral Type) which comes into effect as a result of Party A's Clearing Brokerage and the legal relationships between Party A and Party B in respect of the Auction Transactions are the Subject Clearing Brokerage Contracts (Collateral Type) corresponding to the Auction Transactions which are deemed as the Cleared Contracts subject to Brokerage which are Cleared Contracts (Collateral Type) pursuant to the provision of this paragraph.

(Removed)

Article 37-2. Cross Margining Liquidation Transaction

1 Under Clearing Brokerage for Party B which is in the same Corporate Group as Party A, Party A may execute Cross Margining Liquidation Transactions with JSCC on Party B's book in accordance with Article 93-2.2 of the Business Rules.

2 When a Cross Margining Liquidation Transaction is executed between JSCC and Party A pursuant to the provision of Paragraph 1, the provisions of this Agreement shall apply as if that Cross Margining Liquidation Transaction is the Cleared Contract subject to Brokerage which comes into effect as a result of Party A's Clearing Brokerage for Party B, and the legal relationships between Party A and Party B in respect of that Cross Margining Liquidation Transaction is the Subject Clearing Brokerage Contract corresponding to the Cross Margining Liquidation Transaction which is deemed as the Cleared Contract subject to Brokerage pursuant to the provision of this paragraph.

Article 38. Default Auction

1 (Omitted)

2 When the Auction Transactions come into effect between JSCC and Party A pursuant to the provision of Paragraph 1, the provisions of this Agreement shall apply as if the Auction Transactions are the Cleared Contracts subject to Brokerage which comes into effect as a result of Party A's Clearing Brokerage and the legal relationships between Party A and Party B in respect of the Auction Transactions are the Subject Clearing Brokerage Contracts corresponding to the Auction Transactions which are deemed as the Cleared Contracts subject to Brokerage pursuant to the provision of this paragraph.

Article 54. Revisions Required when Applying for Exchanging Mark-to-Market Difference And Adjustment Amount

1 When Party B intends to submit Application for Exchanging Mark-to-Market Difference and Adjustment Amount (soneki sakin tou), the provisions of Articles 2, 9, 20, 21, 22, 23, 28-2, 28-3, 28-4, 28-5, 28-6, 28-6-2, 30, 32, 36, 37, 37-2 and

38 shall be replaced as follows:

(1) The following two items shall be added after Article 2.1 (10):

(10)-2 “Subject Clearing Brokerage Contract (Settlement Type)” (seisan itaku torihiki (kessai gata)) means a Subject Clearing Brokerage Contract having the same economic effect as Cleared Contracts subject to Brokerage that is a Cleared Contract (Settlement Type) (seisan yakujou (kessai gata));

(10)-3 “Subject Clearing Brokerage Contract (Collateral Type)” (seisan itaku torihiki (tampo gata)) means a Subject Clearing Brokerage Contract having the same economic effect as Cleared Contracts subject to Brokerage that is a Cleared Contract (Collateral Type) (seisan yakujou (tampo gata));

(2) The phrase “Positions of the JGB Futures Contracts covered under Cross Margining on Party B’s book” in Paragraph 1 of Article 9 shall be replaced with the phrase “Positions of the JGB Futures Contracts covered under Cross Margining on Party B’s book, Mark-to-Market Difference (soneki sakin).”

(3) The title “Section 2 Variation Margin” shall be replaced with the term “Cash Settlement Amount.”

(4) The term “Cleared Contracts subject to Brokerage” in Articles 20, 21.1, 22.1, 22.2, 28-2, 28-4.3, 28-6-2.1, 36.3, 37.2, 37-2.2 and 38.2 shall be replaced with the phrase “Cleared Contracts subject to Brokerage which are Cleared Contracts (Collateral Type).”

(5) The term “Subject Clearing Brokerage Contracts” in Articles 23, 28-2, 28-4.3, 36.3, 37.2, 37-2.2 and 38.2 shall be replaced with the term “Subject Clearing Brokerage Contracts (Collateral Type).”

(6) The phrase “shall accrue among JSCC, Successor Clearing Broker and Party B at the time of such acceptance.” in Article 28-3.4 shall be replaced with the phrase “shall accrue among JSCC, Successor Clearing Broker and Party B at the time of such acceptance. In this case, claims and obligations between

Successor Clearing Broker and JSCC shall be treated as those under the Cleared Contracts subject to Brokerage which are Cleared Contracts (Collateral Type) while claims and obligations between Successor Clearing Broker and Party B shall be treated as those under the Clearing Brokerage Contracts (Collateral Type)."

(7) The phrase "a new Clearing Brokerage Contract with the same terms and conditions" in Article 28-5.1 shall be replaced with the phrase "a new Clearing Brokerage Contract as Clearing Brokerage Contract (Collateral Type) with the same terms and conditions."

(8) The phrase "a new legal relationship with the same terms and conditions" in Article 28-6.1 shall be replaced with the phrase "a new legal relationship as the Clearing Brokerage Contracts (Collateral Type) with the same terms and conditions."

(9) The phrase "a new legal relationship having the same economic effect" in Article 28-6-2.1 shall be replaced with the phrase "a new legal relationship as Clearing Brokerage Contracts (Collateral Type) with the same economic effect."

(10) The term "as the Cleared Contracts" in Article 30.5 shall be replaced with "as the Cleared Contracts (Collateral Type)."

(11) The phrase "the obligation to pay unpaid Fixed Amount and Floating Amount" in Article 32.1 shall be replaced with the phrase "the obligation to pay unpaid Fixed Amount, Floating Amount and Mark-to-Market Difference."

2. When Paragraph 1 applies, the following new Article shall be added after Article 6 and apply:

Article 7. Application for Exchanging Mark-to-Market Difference And Adjustment Amount

1 When Party B intends to instruct Party A to apply for, or to give instruction to withdraw, Application for Exchanging Mark-to-Market Difference And Adjustment Amount. in relation to the Cleared Contracts subject to Brokerage which are Cleared Contracts (Collateral Type), it shall notify such effect to Party A by the time agreed between Party A and Party B in the manner agreed between Party

A and Party B.

2 Upon receipt of the above-mentioned notice, Party A shall apply for or withdraw Application for Exchanging Mark-to-Market Difference And Adjustment Amount as instructed by Party B to JSCC in accordance with the provisions of the Rules.

3. When Paragraph 1 applies, the following new Article shall be added after Article 20 and apply:

Article 20-2. Mark-to-Market Difference

1 Party A and Party B shall pay or receive Cash in an amount equivalent to the Mark-to-Market Difference in the relevant currency of the Cleared Contract subject to Brokerage which is a Cleared Contract (Settlement Type) on the day specified below according to the Cleared Contract subject to Brokerage which is a Cleared Contract (Settlement Type) in the below-listed currency:

(1) JPY Cleared Contract subject to Brokerage: JSCC Business Day

(2) Foreign Currency Cleared Contract subject to Brokerage: On the day that is both JSCC Business Day and Foreign Currency Home Business Day

2 The required amount of Mark-to-Market Difference for Cleared Contracts subject to Brokerage that is Cleared Contract (Settlement Type) shall be calculated by JSCC in accordance with the Rules, and Party A shall notify Party B of such amount.

4. When Paragraph 1 applies, the following new Article shall be added after Article 21 and apply:

Article 21-2. Payment or Receipt of Mark-to-Market Difference

1 When Party A is due to pay to JSCC Mark-to-Market Difference in relation to Cleared Contracts subject to Brokerage that is Cleared Contracts (Settlement Type), Party B shall pay to Party A Cash in an amount equivalent to the Mark-to-Market Difference by the time agreed between Party A and Party B that is at or before the cut-off time for its payment to JSCC on the JSCC Business Day following the date of calculation of the Mark-to-Market Difference, or, for Mark-to-Market Difference related to Foreign Currency Cleared Contracts on the first JSCC Business Day and Foreign Currency Home Business Day following the date of calculation of such Mark-to-

Market Difference, in the manner agreed between Party A and Party B. If Party A and Party B have agreed in advance that it is practically difficult for Party B to put in place operational procedures for such payment, the payment of the Mark-to-Market Difference to Party A shall be made by the above-mentioned cut-off time on the second JSCC Business Day following the date of calculation of Mark-to-Market Difference, or, in the case of Mark-to-Market Difference related to Foreign Currency Cleared Contracts, the first day that is both JSCC Business Day and Foreign Currency Home Business Day following the date such payment to JSCC becomes due.

2. When Party A receives from JSCC Mark-to-Market Difference in respect of Cleared Contracts subject to Brokerage of Cleared Contract (Settlement Type), Party A shall pay to Party B Cash in an amount equivalent to such Mark-to-Market Difference by the time agreed between Party A and Party B, or promptly, absent such agreement, and in the manner agreed between Party A and Party B.

5. When Paragraph 1 applies, the following new Article shall be added after Article 22 and apply:

Article 22-2. Payment or Receipt of Adjustment Amount related to Mark-to-Market Difference

1 Party A and Party B shall pay or receive Cash equivalent to Adjustment Amount related to Mark-to-Market Difference (soneki sakin ni kakaru chouseikin) in respect of the relevant currency of the Cleared Contract subject to Brokerage which is a Cleared Contract (Settlement Type) in accordance with this Agreement and the Rules on the JSCC Business Day specified below according to Cleared Contract subject to Brokerage which is a Cleared Contract (Settlement Type) in the below-listed currency:

(1) JPY Cleared Contract subject to Brokerage: JSCC Business Day

(2) Foreign Currency Cleared Contract subject to Brokerage: On the day that is both JSCC Business Day and Foreign Currency Home Business Day

2 The amount of Adjustment Amount related to Mark-to-Market Difference for Cleared Contracts subject to Brokerage which are Cleared Contracts (Settlement Type) shall be calculated by JSCC pursuant to the provisions of the Rules, and Party

A shall notify Party B of such amount.

3 When Party A is due to pay Adjustment Amount related to Mark-to-Market Difference to JSCC, Party B shall pay to Party A Cash in an amount equivalent to said amount by the time agreed between Party A and Party B that is at or before the cut-off time for its payment to JSCC on the JSCC Business Day following the date of calculation of the Adjustment Amount related to Mark-to-Market Difference, or, in the case of the Adjustment Amount related to Mark-to-Market Difference for Foreign Currency Cleared Contracts, such cut-off time on the first JSCC Business Day and Foreign Currency Home Business Day following the date of calculation of such Adjustment Amount related to Mark-to-Market Difference, in the manner agreed between Party A and Party B. If Party A and Party B have agreed in advance that it is practically difficult for Party B to put in place operational procedures for such payment, the payment of the Adjustment Amount related to Mark-to-Market Difference shall be made by the above-mentioned cut-off time on the second JSCC Business Day following the date of calculation of the Adjustment Amount related to Mark-to-Market Difference, or, in the case of Adjustment Amount related to Mark-to-Market Difference for Foreign Currency Cleared Contracts, the first day that is both JSCC Business Day and Foreign Currency Home Business Day following the date such payment to JSCC becomes due.

4 When Party A receives from JSCC Adjustment Amount related to Mark-to-Market Difference, Party A shall pay to Party B Cash in an amount equivalent to said Adjustment Amount related to Mark-to-Market Difference by the time agreed between Party A and Party B, or promptly, absent such agreement, and in the manner agreed between Party A and Party B.

Article 55. Revisions Required when Using Cross Margining

1 When Party B uses Cross Margining, the following provisions shall apply in respect of Articles 28-9, 34, 35 and 37-2:

(1) The phrase "When the claims and obligations with the same terms and conditions as those of Cross Margined JGB Futures Cleared Contract that is recorded on Party B Clearing

(Removed)

Brokerage Account came into existence between Party A and JSCC” in Article 28-9.1 shall be replaced with the phrase “When the claims and obligations with the same terms and conditions as those of Cross Margined JGB Futures Cleared Contract that is recorded on Party B Clearing Brokerage Account between the Cross Margining Requester and JSCC came into existence between Party A and JSCC”;

- (2) The provision of Article 34.5 shall not apply;
- (3) Each of the phrases “if the Outstanding Contracts are not transferred pursuant to the provision of Article 34 of this Agreement” in Articles 35.1 through 35.3 and Article 35.5 shall be replaced with the phrase “if the Outstanding Contracts are not transferred pursuant to the provision of Article 34 of this Agreement or the Outstanding Cross Margined Contracts are not transferred pursuant to the provision of Article 34-2”;
- (4) The phrases “the sum of the amounts obtained pursuant to a. through f. below” and “pursuant to b. through f. below” in Article 35.1.(1) shall be replaced with the phrases “the sum of the amounts obtained pursuant to a. through g. below” and “pursuant to b. through g. below,” respectively;
- (5) The phrase “the period during which the Position Transfer of the Outstanding Contracts by Party B as set forth in Article 34 of this Agreement is possible” in Article 35.1.(1).a. shall be replaced with the phrase “the period during which the Position Transfer of the Outstanding Contracts as set forth in Article 34 of this Agreement or the Position Transfer of the Outstanding Cross Margined Contracts as set forth in Article 34-2 of this Agreement is possible” and the phrase “the period during which the Position Transfer of the Outstanding Contracts by Customers (including Party B) as set forth in Article 34 of this Agreement is possible” in Article 35.1.(1).a. shall be replaced with the phrase “the period during which the Position Transfer of the Outstanding Contracts by Customers (including Party B) as set forth in Article 34 of this Agreement or the Position Transfer of the Outstanding Cross Margined Contracts by Customers (including Party B) as set forth in Article 34-2 of this Agreement is possible”;

(6) The phrase “transferred pursuant to Article 94 of the Business Rules” in Article 35.1.(1).b. shall be replaced with the phrase “transferred pursuant to Article 94 or Article 94-2 of the Business Rules”;

(7) Following new Sub-item g. shall be added after Article 35.1.(1).f.:

“g. When Party B is a Cross Margining User, if a Cross Margining Liquidation Transaction is executed in respect of Party B’s Cross Margined JGB Futures Cleared Contracts, the amount equal to the Cash Settlement Amount related to the Cleared Contract which comes into existence as a result of such Cross Margining Liquidation Transaction.”

(8) The phrase “the obligations to pay the amount equivalent to the Early Termination Charge set forth in Paragraph 1 (“Early Termination Charge Equivalent”)” in Article 35.5 shall be replaced with the phrase “the obligations to pay the amount equivalent to the Early Termination Charge set forth in Paragraph 1, which include, if the Cross Margined JGB Futures Cleared Contracts are recorded on the Party B Clearing Brokerage Account, the payment obligation existing between Party A and Party B in respect to the legal relationship having the same economic effect as the Subject Clearing Brokerage Contracts that will come into existence pursuant to the provision of Article 28-9.1 of this Agreement, (“Early Termination Charge Equivalent”)”; and

(9) The phrase “which is in the same Corporate Group as Party A” in Article 37-2.1 shall be deleted.

2 When Paragraph 1 applies, following new two Articles shall be added after Article 34 and apply:

Article 34-2. Position Transfer of Outstanding Cross Margined Contracts

1 Notwithstanding the provision of Article 34, when the legal relationship with the same economic effect as the Subject Clearing Brokerage Contracts set forth in Article 28-9.1 comes into existence as a result of a Default of Party A, Party B may cause the claims and obligations listed below (collectively the “Outstanding Cross Margined Contracts”) to be

transferred through Position Transfer as a whole to one or more Successor Clearing Brokers through the submission of a Position Transfer Request in the form prescribed by JSCC to JSCC via the Successor Clearing Broker(s) and if JSCC accepts such request, in accordance with the provisions of the Rules. This may only be done during the period specified in the Rules:

(1) The claims and obligations of which the terms and conditions as prescribed in the Rules are identical to the claims and obligations under the Cleared Contracts subject to Brokerage between Party A and JSCC which are in effect immediately before the legal relationship having the same economic effect as the Subject Clearing Brokerage Contract coming into existence pursuant to the provision of Article 28-9.1 of this Agreement;

(2) The claims and obligations of which the terms and conditions as prescribed in the Rules are identical to the claims and obligations under the Subject Clearing Brokerage Contracts between Party A and Party B which are in effect immediately before the legal relationship having the same economic effect as the Subject Clearing Brokerage Contracts coming into existence pursuant to the provision of Article 28-9.1 of this Agreement.

2 Party A and Party B hereby agree in advance that when the Outstanding Cross Margined Contracts are transferred to the Successor Clearing Broker(s) pursuant to the provision of Paragraph 1, Initial Margin in which Party B has the right to claim the return pursuant to the provision of Article 17 of this Agreement shall be deemed as Initial Margin deposited with JSCC through the Successor Clearing Broker(s) acting as agent of Party B at the time of such Position Transfer.

3 Where Party B requests to JSCC the Position Transfer of the Outstanding Cross Margined Contracts pursuant to the provision of Paragraph 1, Party B shall request to the Successor Clearing Broker the Position Transfer and shall obtain the consent of the Successor Clearing Broker in advance.

4 When the Outstanding Cross Margined Contracts are transferred to the Successor Clearing Broker(s), the claims and obligations arising as a

result of the Subject Clearing Brokerage Contracts between Party A and Party B as well as the claims and obligations resulting from Variation Margin paid or received between them in relation to such Subject Clearing Brokerage Contracts, excluding the obligations of Party A that is due at the time of the declaration of the Default in respect of Party A and the obligations of Party A related to Unpaid Amount set forth in Article 85-5.1 of the Business Rules, and the claims and obligations relating to Customer Initial Margin in the amount equal to those deemed to have been deposited with JSCC by Party B through the Successor Clearing Broker(s) acting as agent pursuant to the provision of Paragraph 2, shall cease to exist and have no future effect in accordance with the Rules.

- 5 The Position Transfer of Outstanding Cross Margined Contracts by Party B as set forth in Paragraphs 1 through 4 above may only be allowed when Party B has agreed with the JGB Futures Successor Clearing Broker (kokusai sakimono shoukei seisan sankasha) on the JGB Futures Position Transfer (kokusai sakimono shoukei), and submitted a request for JGB Futures Position Transfer in the form prescribed by JSCC to JSCC via the JGB Futures Successor Clearing Broker.

Article 34-3. JGB Futures Position Transfer of Claims and Obligations related to JGB Futures Cleared Contracts(kokusai sakimono seisan yakujou)

- 1 When the legal relationship having the same economic effect as the Subject Clearing Brokerage Contract set forth in Article 28-9.1 of this Agreement comes into existence, Party B may cause the claims and obligations listed below (hereinafter collectively referred to as the "Claims and Obligations related to JGB Futures Cleared Contracts ") to be transferred through Position Transfer as a whole to a JGB Futures Successor Clearing Broker through the submission of a Position Transfer Request in the form prescribed by JSCC to JSCC via the JGB Futures Successor Clearing Broker and if JSCC accepts such request, in accordance with the provisions of the Rules. This may only be done during the period specified in the Rules:

- (1) The claims and obligations of which the terms and conditions as prescribed in the Rules are identical to the claims and obligations with the

same terms and conditions as those related to Cross Margined JGB Futures Cleared Contracts set forth in Article 28-9.1 between Party A and JSCC which are in effect at the time when the legal relationship having the same economic effect as the Subject Clearing Brokerage Contracts comes into existence according to the provision of Article 28-9.1;

(2) The claims and obligations of which the terms and conditions as prescribed in the Rules are identical to the legal relationship having the same economic effect as the Subject Clearing Brokerage Contracts set forth in Article 28-9.1 between Party A and Party B which are in effect at the time when the legal relationship having the same economic effect as the Subject Clearing Brokerage Contract comes into existence according to the provision of Article 28-9.1.

2 Where Party B requests to JSCC a JGB Futures Position Transfer in respect of the claims and obligations related to JGB Futures Cleared Contracts and the like pursuant to the provision of Paragraph 1, Party B shall request to the JGB Futures Successor Clearing Broker the JGB Futures Position Transfer and obtain the consent of the JGB Futures Successor Clearing Broker (and the JGB Futures Non-Clearing Participant, when the JGB Futures Contracts of Party B are traded through a JGB Futures Non-Clearing Participant) in advance.

3 When a JGB Futures Position Transfer to the JGB Futures Successor Clearing Broker is effected in respect of the claims and obligations related to JGB Futures Cleared Contracts and the like, the claims and obligations identical to the claims and obligations related to the Cross Margined JGB Futures Cleared Contracts set forth in Article 28-9.1 and the legal relationship having the same economic effect as the Subject Clearing Brokerage Contracts shall cease to exist and have no future effect pursuant to the provisions of the Rules.

Article 56. Revision of Provisions related to Transfer of Clearing Brokerage Contracts or Cleared Contracts

1 When Party B transfers Subject Clearing Brokerage Contracts to Party A, another Clearing Participant or another Customer, the provision of Article 28-5 shall be deemed to have been replaced with the following

(Removed)

provisions:

Article 28-5. Transfer of Subject Clearing Brokerage Contracts to Party A, Other Clearing Participant or Other Customer

1 Subject to the provisions of the Rules, Party B may transfer the Subject Clearing Brokerage Contracts to Party A, any other Clearing Participant (referred to as "Transferee Clearing Participant" in this Article) or any other Customer (referred to as "Transferee Customer" in this Article).

For the purpose of this Article, "transfer" means (i) to have a Subject Clearing Brokerage Contract and the claims and obligations under the Subject Clearing Brokerage Contract, other than those related to settlement amounts for which deposit or payment under the Subject Clearing Brokerage Contracts related to Foreign Currency Cleared Contracts due at the time of the confirmation of the deposit with or payment to JSCC of the Margin Required to Clear pursuant to the provisions of the Rules has not been completed, cease to exist pursuant to the provisions of the Rules, or (ii) to have a Subject Clearing Brokerage Contract and the claims and obligations under the Subject Clearing Brokerage Contract, other than those related to settlement amounts for which deposit or payment under the Subject Clearing Brokerage Contracts related to Foreign Currency Cleared Contracts subject to Brokerage due at the time of the confirmation of the deposit with or payment to JSCC of the Margin Required to Clear has not been completed, cease to exist pursuant to the provisions of the Rules and simultaneously to have a new legal relationship with the same terms and conditions come into effect between the Transferee Customer and the Clearing Broker for the Transferee Customer.

2 Before requesting a transfer of a Subject Clearing Brokerage Contract, Party B shall agree in advance with Party A, and the Transferee Clearing Participant, if the Subject Clearing Brokerage Contract is transferred to a Transferee Clearing Participant, or the Transferee Customer and its Clearing Broker, if the Subject Clearing Brokerage Contract is transferred to a Transferee Customer, on the settlement of claims and obligations between them arising from the transfer and other necessary matters.

2 When Party B accepts a transfer of Clearing

Brokerage Contracts from other Customer, the provision of Article 28-6 shall be deemed to have been replaced with the following provisions:

Article 28-6. Transfer of Clearing Brokerage Contracts from Other Customer

1 Subject to the provisions of the Rules, Party B may accept a transfer from another Customer (referred to as "Transferor Customer" in this Article) of legal relationship between the Transferor Customer and its Clearing Broker that are similar to Clearing Brokerage Contracts (referred to as "Transferred Clearing Brokerage Contract").

For the purpose of this Article, "transfer" means to have Transferred Clearing Brokerage Contract, other than the claims and obligations related to settlement amounts for which deposit or payment under the Customer's Cleared Contracts of the Clearing Broker for the Transferor Customer on the book of such Transferor Customer related to Foreign Currency Cleared Contracts due at the time of the confirmation of the deposit with or payment to JSCC of the Margin Required to Clear pursuant to the provisions of the Rules has not been completed, cease to exist pursuant to the provisions of the Rules and simultaneously to have a new legal relationship with the same terms and conditions come into effect between Party A and Party B.

2 Before accepting transfer of the Transferred Clearing Brokerage Contract from the Transferor Customer, Party B shall agree in advance with Party A and the Transferor Customer (or, when accepting transfer from the Transferor Customer whose Clearing Broker is a Clearing Participant other than Party A, the Transferor Customer and the Clearing Broker for the Transferor Customer) on the settlement of claims and obligations among them arising from said transfer and other necessary matters.

3 When Party B accepts a transfer of Cleared Contracts from a Clearing Participant other than Party A, the following Article shall be added after Article 28-6-2, and the provisions below shall be applied:

Article 28-6-3. Transfer of Cleared Contracts from Other Clearing Participant

1 Subject to the provisions of the Rules, Party B may accept a transfer from a Clearing Participant other

than Party A (referred to as "Transferor Clearing Participant" in this Article) the Cleared Contracts between the Transferor Clearing Participant and JSCC on the Transferor Clearing Participant's proprietary book.

For the purpose of this Article, "transfer" means to have a new legal relationship having the same economic effect as the Cleared Contracts on the Transferor Clearing Participant's proprietary book, other than the claims and obligations related to settlement amounts for which deposit or payment under the Cleared Contracts related to Foreign Currency Cleared Contracts due at the time of the confirmation of the deposit with or payment to JSCC of the Margin Required to Clear pursuant to the provisions of the Rules has not been completed, come into effect between Party A and Party B and deem such Cleared Contracts as Cleared Contracts subject to Brokerage between JSCC and Party A acting as an agent for Party B under the Clearing Brokerage.

- 2 When intending to accept a transfer of Cleared Contracts from a Transferor Clearing Participant, Party B shall agree in advance with Party A and the Transferor Clearing Participant on the settlement of claims and obligations among them arising from the transfer and other necessary matters.

Article 57. Revision of Provisions when Using JSCC-Initiated Compression

- 1 When Party B uses JSCC-Initiated Compression, the following Article shall be added after Article 26-7, and the provisions below shall be applied:

Article 26-8. Application for JSCC-Initiated Compression of Cleared Contract subject to Brokerage

- 1 When, in respect of Cleared Contract subject to Brokerage, Party B intends to give instruction to express its intention of utilization of the JSCC-Initiated Compression, give instruction to apply for the JSCC-Initiated Compression in respect of its Cleared Contract subject to Brokerage, give instruction to withdraw its application or give instruction to agree to the JSCC-Initiated Compression, Party B shall notify Party A of such intention in the manner and by the date and time separately agreed between Party A and Party B.
- 2 Upon receipt of the notice set forth in Paragraph 1, Party A shall express the intention of utilization of

(Removed)

the JSCC-Initiated Compression, apply for the JSCC-Initiated Compression in respect of the Cleared Contract subject to Brokerage, withdraw the relevant application or agree to the JSCC-Initiated Compression to JSCC as stated in such notice, pursuant to the provisions of the Rules.

- 2 In case of Paragraph 1, the provisions of Article 28 and Article 28-2 shall be deemed to have been replaced with the following provisions:

Article 28. Termination of Subject Clearing Brokerage Contract as a Result of Per Trade Compression or other Compressions

When a Cleared Contract subject to Brokerage is terminated as a result of a Per Trade Compression, a Blended Rates Compression, a Vendor-Initiated Compression, a Member-Initiated Compression or a JSCC-Initiated Compression, the relevant Subject Clearing Brokerage Contract shall also terminate automatically, and the claims and obligations under the Subject Clearing Brokerage Contracts, other than those related to Cash Settlement Amounts for which deposit or payment under the Subject Clearing Brokerage Contracts related to Foreign Currency Cleared Contracts subject to Brokerage due at the time of JSCC's confirmation of the satisfaction of Per Trade Compression Conditions, Blended Rates Compression Conditions, Vendor-Initiated Compression Conditions, Member-Initiated Compression Conditions or JSCC-Initiated Compression Conditions has not been completed, shall cease to exist and have no future effect in accordance with the provisions of the Rules. In such case, Cash remain unsettled between Party A and Party B with respect to such Subject Clearing Brokerage Contract, if any, shall be promptly settled between Party A and Party B.

Article 28-2. Conclusion of Subject Clearing Brokerage Contracts by Per Trade Compression and other Compressions

When new Cleared Contracts subject to Brokerage come into effect between Party A and JSCC as a result of the Per Trade Compression, the Blended Rates Compression, the Vendor-Initiated Compression, the Member-Initiated Compression or the JSCC-Initiated Compression, the Subject Clearing Brokerage Contracts corresponding to such Cleared Contracts subject to Brokerage shall come into effect between Party A and Party B at the same time.

(Removed)	<u>Note 6) Party A and Party B may delete Article 54 of this Agreement if Party B does not use Application for Exchanging Mark-to-Market Difference And Adjustment Amount.</u>
(Removed)	<u>Note 7) Party A and Party B may delete Article 55 of this Agreement if Party B does not use a Cross Margining.</u>
(Removed)	<u>Note 8) Party A and Party B may delete Article 56 of this Agreement, if they do not intend to be involved in any transfer process other than a transfer from Party B to Party A or another Customer in the same Corporate Group as Party B for which Party A provides Clearing Brokerage service, and a transfer to Party B (i) by Party A of the Cleared Contracts on Party A's proprietary book or (ii) by another Customer in the same Corporate Group as Party B for which Party A provides Clearing Brokerage service of Clearing Brokerage Contracts.</u>
(Removed)	<u>Note 9) Party A and Party B may delete Article 57 of this Agreement if Party B does not use JSCC-Initiated Compression.</u>
(Removed)	<u>Note 10) Party A and Party B may delete the proviso of Article 42 of this Agreement if they do not intend to obtain JSCC's approval for an assignment to a third party, pledge or other disposition of their claims under this Agreement.</u>

金利スワップ清算基金所要額に関する規則の一部改正新旧対照表

新	旧
別表 金利スワップ清算基金所要額の算出に関する表	別表 金利スワップ清算基金所要額の算出に関する表
1 (略)	1 (略)
2 前項に規定するストレス時想定損失負担額は、 <u>次の各号に掲げる清算参加者の区分に従い、当該各号に定める額とする。</u>	2 前項に規定するストレス時想定損失負担額は、 <u>対応する金利スワップ清算基金算出日における清算参加者の担保超過リスク額(清算参加者に関係会社等(ある会社の子会社及び関連会社並びに当該ある会社の親会社、当該親会社の子会社及び当該親会社の関連会社をいう。))に該当する他の清算参加者が存在する場合には、当該他の清算参加者の担保超過リスク額を合計した額)が上位である清算参加者2社の担保超過リスク額の合計額を、当該金利スワップ清算基金算出日における前項の各清算参加者の自己取引口座及び委託取引口座に係る当初証拠金所要額に応じて按分した額とする。なお、本項において「担保超過リスク額」とは、当該各清算参加者の金利スワップ清算基金算出日における午後7時時点における自己取引口座及び各委託取引口座に係る清算約定に係るストレス時リスク相当額(金利スワップ取引に係る清算イールド・カーブ並びにクロスマージン対象国債先物清算約定に係るイールド・カーブの極端な変動により、当該清算約定から当該各清算参加者に生じ得る損失に相当する額をいい、当社が通知により定める方法により算出するものをいう。)から当該各清算参加者の当該当社営業日の当該自己取引口座及び委託取引口座に係る当初証拠金所要額を差し引いた額(当該委託取引口座に係る当該額が負数となる場合は、0とする。))を、当該各清算参加者について合算した額(当該合算した額が負数となる場合は、0とする。))をいう。</u>
<u>(1) 次号に該当しない清算参加者</u> <u>ストレス時想定損失基準額</u>	(新設)
<u>(2) ストレス時想定損失負担額の減額の対象となる受託清算参加者(以下「減額対象清算参加者」という。)</u> <u>ストレス時想定損失基準額から割当減少額を差し引いた額。ただし、当社は、当社が必要と認</u>	(新設)

める場合には、本号の規定により算出される各清算参加者のストレス時想定損失負担額を、当該清算参加者のストレス時想定損失基準額を超えない範囲で臨時に変更することができる。

3 前項に規定するストレス時想定損失基準額は、対応する金利スワップ清算基金算出日における清算参加者の担保超過リスク額（清算参加者に関係会社等（ある会社の子会社及び関連会社並びに当該ある会社の親会社、当該親会社の子会社及び当該親会社の関連会社をいう。以下、同じ。）に該当する他の清算参加者が存在する場合には、当該他の清算参加者の担保超過リスク額を合計した額）（業務方法書第65条の2に規定する当初証拠金所要額の引上げ（以下「クライアントアディショナルマージン」という。）が適用されていないと仮定して算出したもの）が上位である清算参加者2社の当該担保超過リスク額の合計額を、当該金利スワップ清算基金算出日における第1項の各清算参加者の自己取引口座及び委託取引口座に係る当初証拠金所要額（クライアントアディショナルマージンが適用されていないと仮定して算出したもの）に応じて按分した額とする。なお、「担保超過リスク額」とは、当該各清算参加者の金利スワップ清算基金算出日における午後7時時点における自己取引口座及び各委託取引口座に係る清算約定に係るストレス時リスク相当額（金利スワップ取引に係る清算イールド・カーブ並びにクロスマージン対象国債先物清算約定に係るイールド・カーブの極端な変動により、当該清算約定から当該各清算参加者に生じ得る損失に相当する額をいい、当社が通知により定める方法により算出するものをいう。）から当該各清算参加者の当該当社営業日の当該自己取引口座及び委託取引口座に係る当初証拠金所要額を差し引いた額（当該委託取引口座に係る当該額が負数となる場合は、0とする。）を、当該各清算参加者について合算した額（当該合算した額が負数となる場合は、0とする。）をいう。

（新設）

4 第2項第2号に掲げるストレス時想定損失負担額の減額の対象となる受託清算参加者は、次の各号のいずれにも該当する受託清算参加者とする。

（新設）

（1） クライアントアディショナルマージンによ

り、対応する金利スワップ清算基金算出日における委託取引口座に係る当初証拠金所要額の引き上げが行われていること

(2) 対応する金利スワップ清算基金算出日における清算参加者の担保超過リスク額(清算参加者に関係会社等に該当する他の清算参加者が存在する場合には、当該他の清算参加者の担保超過リスク額を合計した額)(クライアントアディショナルマージンが適用されていないと仮定して算出したもの)が上位である清算参加者2社に該当すること

5 第2項第2号に規定する割当減少額は、次の各号のいずれか小さい額とする。

(1) 対応する金利スワップ清算基金算出日における清算参加者の担保超過リスク額(清算参加者に関係会社等に該当する他の清算参加者が存在する場合には、当該他の清算参加者の担保超過リスク額を合計した額)(クライアントアディショナルマージンが適用されていないと仮定して算出したもの)が上位である清算参加者2社の当該担保超過リスク額の合計額から当該金利スワップ清算基金算出日における清算参加者の担保超過リスク額(清算参加者に関係会社等に該当する他の清算参加者が存在する場合には、当該他の清算参加者の担保超過リスク額を合計した額)が上位である清算参加者2社の当該担保超過リスク額の合計額を差し引いた額を、当該金利スワップ清算基金算出日における各減額対象清算参加者の担保超過リスク額(クライアントアディショナルマージンが適用されていないと仮定して算出したもの)から当該減額対象清算参加者の担保超過リスク額(ストレス時想定損失基準額を算定する際に使用されたイールド・カーブの変動を用いて算出したもの)を差し引いた額に応じて按分したもの

(2) 第3項に規定するストレス時想定損失基準額に、当該金利スワップ清算基金算出日の委託取引口座(クライアントアディショナルマージンの適用対象となっているものに限る。)に係る当初証拠金所要額(クライアントアディショナルマージンが適用されていないと仮定して算出したも

(新設)

の。以下この号において同じ)を合計した額を当該金利スワップ清算基金算出日の自己取引口座及び委託取引口座に係る当初証拠金所要額を合計した額で除した値を乗じた額

付 則

- 1 この改正規定は、令和3年5月17日から施行する。
- 2 前項の規定にかかわらず、清算約定に係る当社と清算参加者の間の決済を行うために必要な当社が設置するシステムの稼働に支障が生じた場合その他やむを得ない事由により、改正後の規定を適用することが適当でないと当社が認める場合には、令和3年5月17日以後の当社が定める日から施行する。